

令和7年度 当初予算の概要



めがねのまちさばえ

Sabae Japan Eyeglasses

目 次

1	予算規模	1
2	持続可能な財政基盤の堅持	4
	（１）財政調整基金残高	
	（２）公共施設等整備基金残高	
	（３）一般会計の市債残高	
	（４）市債残高のうち実質的な負担額	
3	歳入の確保	6
	ふるさと納税制度	6
4	歳出のポイント	7
	重点的施策	7
	公共施設の整備・長寿命化改修等	26
5	歳入のポイント	28
6	令和７年度 鯖江市一般会計当初予算の状況	29
	歳 入	29
	歳 出（目的別）	33
	歳 出（性質別）	36
7	令和７年度鯖江市当初予算における基金現在高	41
8	令和７年度鯖江市当初予算における市債現在高	42

一般会計の予算規模 342億9,700万円（前年度比15.4%増）

これまで鯖江市は、「ものづくりのまち」「めがねのまちさばえ」を前面に打ち出し、市民活動団体や産業界の皆さまとともに様々なプロモーション活動を重ねてまいりました。この結果、今では全国の都市、民間企業、大学などから、「鯖江市と連携して事業がしたい」というお声をいただくケースも増えてまいりました。令和7年度当初予算においては、これらを活かしながら、『つくる さばえ』を新たなブランド戦略の柱に据え、「ひとづくり」「支え手づくり」を軸に、「もの・まち・ことづくり」の推進に力点を置いた編成を行いました。

また、令和7年は、鯖江市にとって市制70周年となる記念すべき年にあたります。市制70周年を市民の皆さまとともに全市を挙げてお祝いし、盛り上げながら本市の魅力を対外的にPRしていく「アニバーサリー事業」も積極的に行うなど、この節目となる年に相応しい、10年、20年先を見据えた、未来のさばえを『つくる』ための新たな1歩を踏み出す予算としました。

ブランド戦略「つくる さばえ」に力点

未来のさばえを『つくる』新たな1歩

ひとづくり・支え手づくり
もの・まち・ことづくり

アニバーサリー事業
市制70周年・眼鏡産業生誕120周年
世界体操30周年・西山動物園40周年など

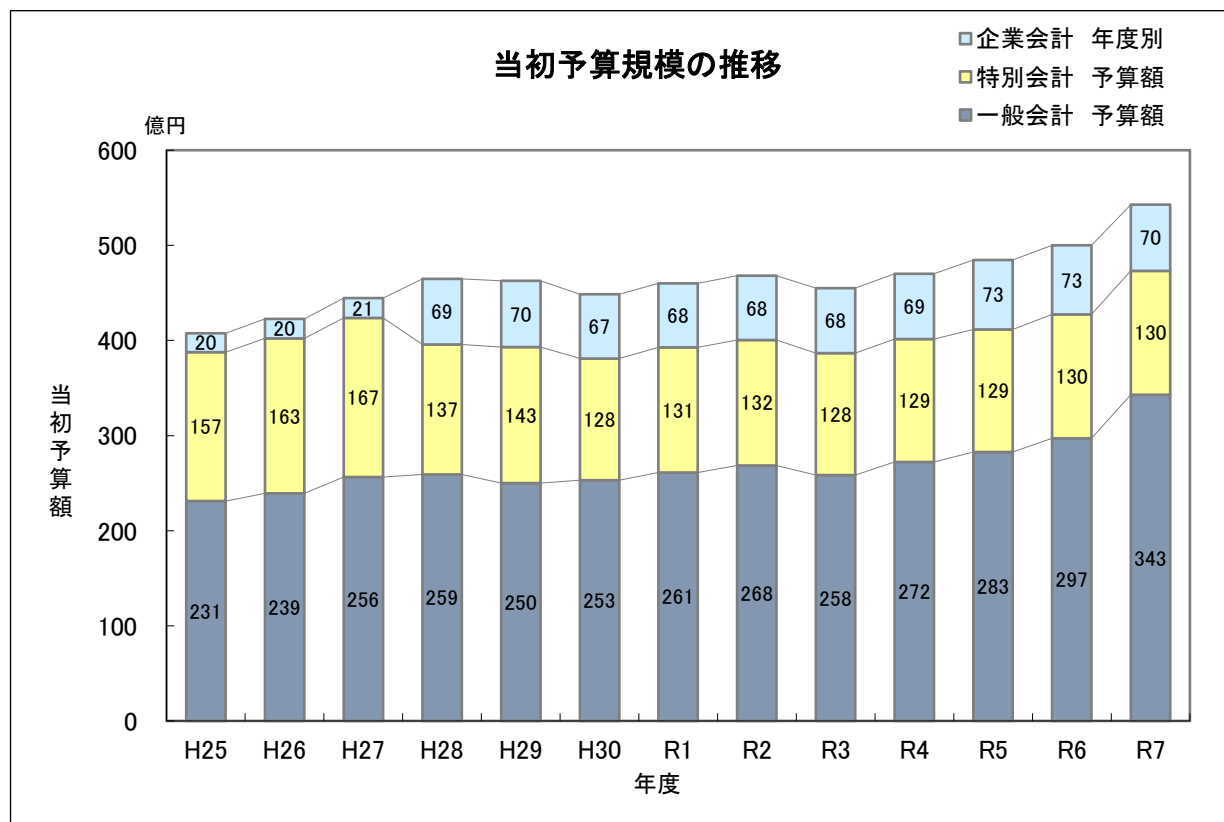
また、予算編成に当たっては、デザイン思考を活用するとともに、市民や若手職員の提案を積極的に取り入れたほか、「ファーストペンギン枠」を設け、先行事例のない新たな取り組みや難課題に立ち向かう事業、未来に向けて種をまく事業などに果敢にチャレンジできる「挑戦できるまちさばえ」としての第一歩を踏み出しました。

これらのほか、地域の課題解決のための事業をはじめ、総合戦略に掲げる基本目標それぞれの分野における基本的な施策にもしっかりと取り組む予算としました。

（単位：千円・％）

会 計 名		令和7年度 ①	令和6年度 ②	増減額 ③（①－②）	増減率 ③/②
一 般 会 計		34,297,000	29,730,000	4,567,000	15.4
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	5,682,000	5,845,000	△163,000	△2.8
	後期高齢者医療特別会計	1,088,000	1,058,000	30,000	2.8
	介護保険事業特別会計	6,261,200	6,089,100	172,100	2.8
	総合開発事業特別会計	廃止	5,000	皆減	皆減
	小 計	13,031,200	12,997,100	34,100	0.3
企 業 会 計	水 道 事 業 会 計	2,232,200	2,174,400	57,800	2.7
	公共下水道事業会計	4,130,200	4,488,500	△358,300	△8.0
	農業集落排水事業会計	587,900	600,800	△12,900	△2.1
	小 計	6,950,300	7,263,700	△313,400	△4.3
合 計		54,278,500	49,990,800	4,287,700	8.6

(1) 全会計の予算規模の推移（当初予算ベース）



(2) 一般会計の当初予算規模（令和7年度は過去最大）

1番	令和7年度	342億9,700万円
2番	令和6年度	297億3,000万円
3番	令和5年度	282億8,000万円
4番	令和4年度	272億2,000万円
5番	令和2年度	268億4,000万円

(3) 全会計の当初予算規模（令和7年度は過去最大）

1番	令和7年度	542億7,850万円
2番	令和6年度	499億9,080万円
3番	令和5年度	484億6,520万円
4番	令和4年度	470億1,480万円
5番	令和2年度	468億610万円

(4) 特別会計・企業会計の予算計上額

(単位：千円・%)

① 鯖江市国民健康保険事業特別会計

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
5,682,000	5,845,000	△163,000	△2.8

一般被保険者医療給付費等の減により、予算額が減少しました。

② 鯖江市後期高齢者医療特別会計

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
1,088,000	1,058,000	30,000	2.8

後期高齢者医療広域連合納付金の増により、予算額が増加しました。

③ 鯖江市介護保険事業特別会計

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
6,261,200	6,089,100	172,100	2.8

保険給付費等の増により、予算額が増加しました。

④ 鯖江市総合開発事業特別会計

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
0 (廃止)	5,000	皆減	皆減

⑤ 鯖江市水道事業会計

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
2,232,200	2,174,400	57,800	2.7

送水・配水ポンプ維持修繕工事費の増により、予算額が増加しました。

⑥ 鯖江市公共下水道事業会計

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
4,130,200	4,488,500	△358,300	△8.0

雨水幹線整備事業において、国の令和6年度補正予算成立に伴い補助事業が前倒しで採択されたことにより、予算額が減少しました。

⑦ 鯖江市農業集落排水事業会計

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
587,900	600,800	△12,900	△2.1

建設改良費の減等により、予算額が減少しました。

2

持続可能な財政基盤の堅持

未来を担う子どもたちに負担を残さないために

現在、鯖江市の財政健全化判断比率における**将来負担比率はマイナス値**であり、将来の世代への負担はない状態です。しかし、今後、超高齢化の更なる進行による扶助費の増大や公共施設の老朽化に伴う長寿命化事業費の増大などに対応していくため、持続可能な財政基盤を堅持します。

1

財政調整基金残高

○財政調整基金残高 **33億3,150万円**(当初予算時の令和7年度末残高見込)
〈社会情勢の急激な変化や自然災害対応などの財政出動に備えます！〉

財政調整基金は、年度間の財源の不均衡を調整するための積立金です。

近年では、新型コロナウイルス対策や物価高騰対策の財源として活用してきたように、引き続き、社会情勢の急激な変化、不測の自然災害時などに時機を逸することのなく的確に対応できるよう、決算剰余金を積み立てるなど、年度間の財源の不均衡を調整しながら、将来を担う子や孫に過大な負担を残さない適切な財政運営に努めてまいります。

2

公共施設等整備基金残高

○公共施設等整備基金残高 **12億705万円**(当初予算時の令和7年度末残高見込)
〈長期に渡り、安全・安心・快適な公共施設等の維持を図ります！〉

鯖江市の公共施設の多くは昭和53年から61年をピークに建設されており、全体の6割以上が築30年以上を経過しています。「鯖江市公共施設等総合管理計画」では、今後40年間の更新費用について、適切な予防保全を実施しても、建物施設で年平均21.5億円、インフラ施設で年平均21.1億円の費用がかかると試算しています。

このことから、今後増大する施設の長寿命化改修、大規模改修費用等に充てるため、令和3年度に「公共施設等整備基金」を設置し、令和6年度末時点で15億2,085万円を確保しております。令和7年度は、鯖江中学校や市民プールなどの公共施設の長寿命化改修・大規模改修を予定していることから、それらの工事の一般財源分として、3億1,400万円を取り崩す予定となっております。

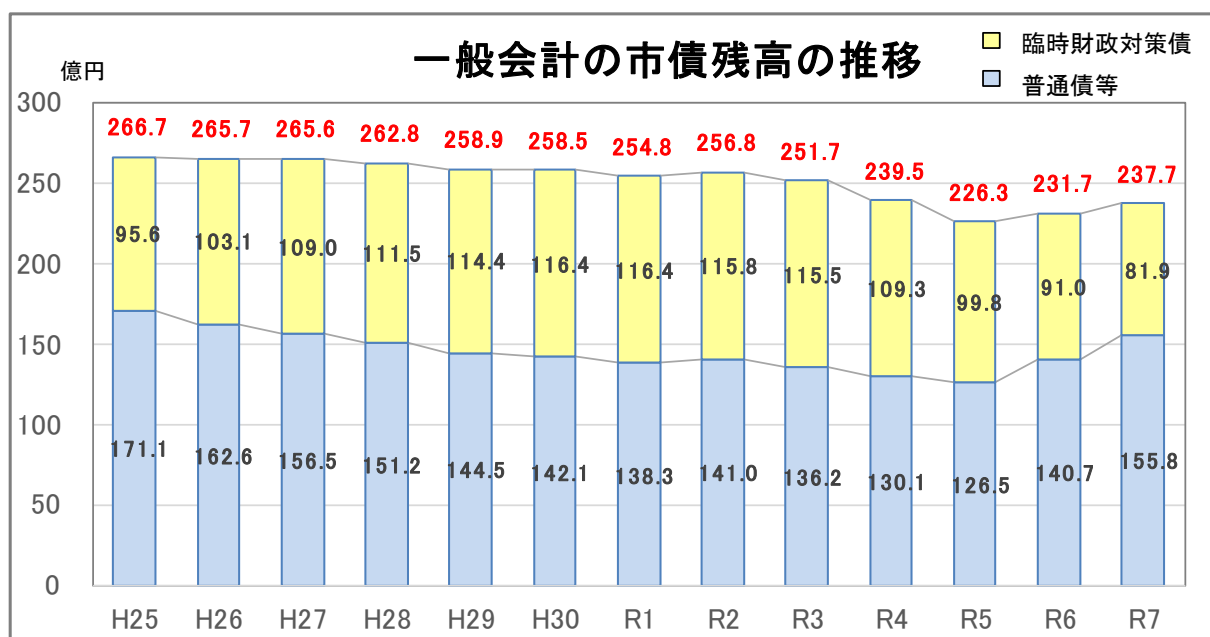
今後は、決算剰余金の積み立てや不要額の取り崩しの中止などにより、今後の長寿命化事業等の財源が枯渇しないよう、財政の健全な運営に努めてまいります。

3

一般会計の市債残高

○一般会計市債残高 **237億7,081万円**(当初予算時の令和7年度末残高見込)
〈公共施設の長寿命化事業の本格化に伴い、残高増となります〉

これまで新規の市債発行額を抑制することで、元利償還金が100%交付税措置される臨時財政対策債を除いた市債（以下、「普通債」）の残高は着実に減少してきておりましたが、令和7年度以降公共施設の長寿命化工事の本格化に伴い、普通債残高は増加します。



* 赤字の額は一般会計市債残高です。

* 四捨五入による端数処理のため、合計額が一致しない箇所があります。

* 令和5年度までは決算額、令和6年度は補正後の予算額、令和7年度は当初予算時の金額です。

4 市債残高のうち実質的な負担額

○市債残高のうち実質的な負担額は約32.8%（67.2%は交付税措置）

令和6年度末の市債残高見込額約231億7,241万円の内訳は、臨時財政対策債が約90億9,942万円、それ以外の普通債が約140億7,299万円です。

臨時財政対策債は交付税の振替であるため後年度に100%普通交付税で措置されます。

また、普通債も、事業費補正により後年度に交付税措置がある、いわゆる優良債を中心に借入を行っており、約42.0%が普通交付税で措置される見込みです。

そのため、令和6年度末の市債残高見込額のうち市が自主財源で償還しなければならない実質的負担額は、全体の約32.8%、金額にして約76億円となります。今後は普通債残高が増加する見込みであることから、優良債の積極的な活用と優良債以外の発行抑制に努めます。

鯖江市が目指す、内外から「選ばれるまち」の実現に向けて、ふるさと納税制度を積極的に活用し、事業実施のための財源の確保に努めます。また「鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略」の実現に向けて、「企業版ふるさと納税」の仕組みも積極的に活用していきます。

ふるさと納税制度

1 ふるさと納税制度と本市の取組み

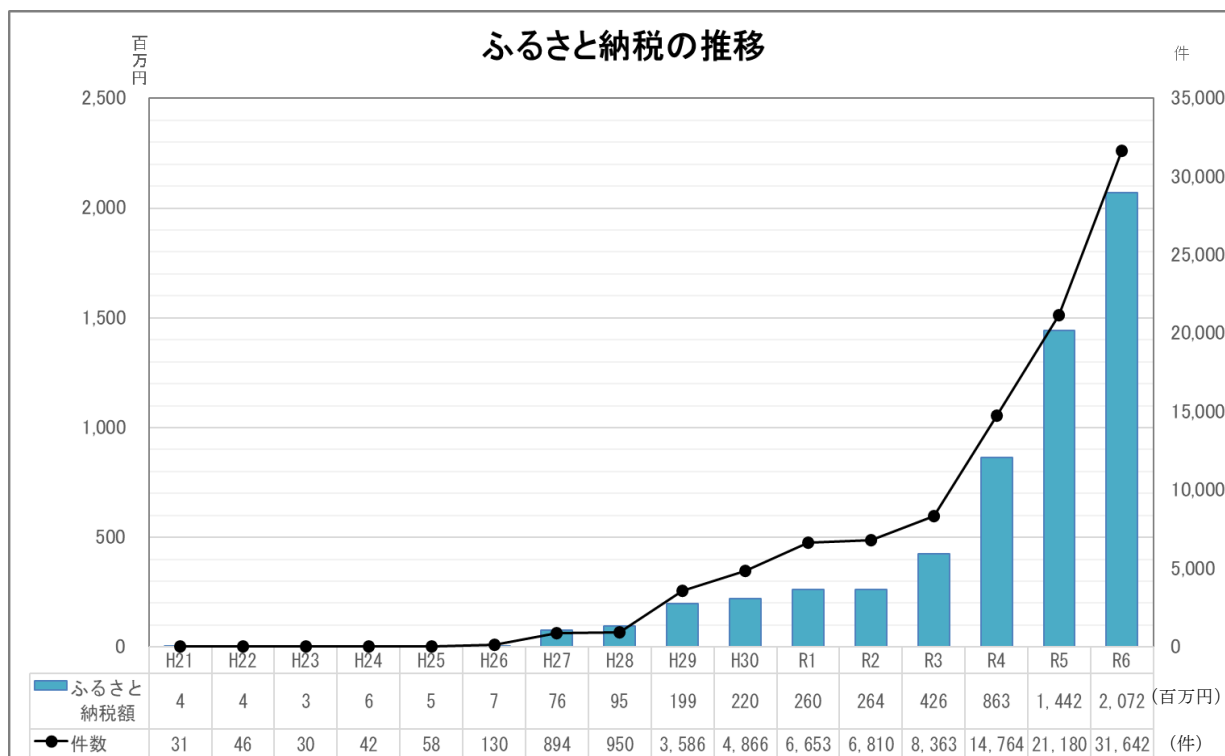
ふるさと納税制度は、個人住民税の寄附金税制の拡充により平成20年から始まりました。

この制度は、地方自治体に対する寄附額のうち2,000円を超える部分について、個人住民税所得割額の概ね2割を上限とする金額が所得税と合わせて控除されるものです。

各自治体が工夫を凝らしふるさと納税の獲得に力を入れており、鯖江市では、地場産業を中心とした特色ある返礼品の充実を図るとともに、「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天ふるさと納税」「ふるなび」などのふるさと納税ポータルサイトを利用し、「さばえの魅力」を全国各地に広く発信しながら、本市へのふるさと納税を呼びかけています。

2 本市のふるさと納税寄附金額の推移

令和6年度のふるさと納税寄附金は、令和7年1月末現在で、前年度を大きく上回っています。このことから令和6年度の寄附額・寄附件数は、前年を上回る総額約21億円、約3万件を見込んでおり、令和7年度においても18億円を見込んでいます。



* 令和6年度は、年度末の推計値です。

重点的施策

令和7年度は、既述のとおり『つくる さばえ』を新たなブランド戦略の柱に据え、「ひとづくり」「支え手づくり」を軸とした「もの・まち・ことづくり」の推進に力点を置くとともに、市制70周年を盛り上げながら本市の魅力を対外的にPRしていく「アニバーサリー事業」の実施や「市民主役で日本一活気あるまち」「ワクワク子育て日本一のまち」を引き続き推進していくことにより、鯖江市が目指す将来像「笑顔があふれるめがねのまちさばえ～人が集い、輝き、挑戦するまち～」の実現を目指します。

☆:鯖江市の独自施策

1 『つくる さばえ』



『つくる、さばえ』を合言葉に、鯖江がこれまで培ってきた「つくる」文化の価値を高め、その価値観を広く浸透させていきます。令和7年度は『教育』、『保育士』、『市民主役』、『ものづくり』、『交通』、『女性活躍』、『職員』など各部局で抱えている課題を解決するための施策を推進します。

『ひとづくり』・『支え手づくり』の推進

『未来を担うひとづくり』

【新規】LOVOT（AI ロボット）導入事業☆（学校教育課） 4,400千円

不登校や登校しても教室に入りづらい児童生徒が増加しているため、心のヒーリングを目的にAIを搭載するコミュニケーションロボットを市内小中学校6校に配備します。

『ここがポイント!』

- ・令和6年度に3校で試験導入し、児童・生徒に好評です。
- ・AI ロボットを学校に配備するのは県内自治体で初!
- ・誰一人とり残さない「ひとづくり」施策として、令和7～8年度で全校(15校)に配備することを目指します。

【継続】ドリームチャレンジ事業☆（秘書広聴課） 2,000千円

行政や企業等が連携し学びや機会の提供を行い、子どもが夢を持ちいきいきと生活できる環境およびふるさと愛を育む環境を整えます。

【拡充】クリエイティブ教育都市事業☆（学校教育課） 1,991千円

児童のプログラミングなどの技術習得を目指し、小学校において専用パソコンを利用したプログラミング授業およびクラブを開催します。

『ここが拡充ポイント!』

市内全校の小学4年生およびクラブでの実施に加え、令和7年度からは小学5年生についても、全校で、より発展的なプログラミング授業を実施します。

【継続】特色ある学校づくり事業費☆（学校教育課） 9,000千円

それぞれの学校が地域性の特色を生かした授業や体験学習を通して、独自の教育実践に取り組めます。(小学校50万円/校、中学校100万円/校を配当)

こどもによる、こどものための、こども予算

2,100千円

特色ある学校づくり事業費のうち、児童生徒が主体となって事業を計画し、実行する学習活動する予算として配当します。(小学校 10 万円/校、中学校 30 万円/校を配当)

【拡充】さばえ保育・幼児教育わくわくこどもーしょん事業☆ (保育・幼児教育課)
3, 878 千円

鯖江市内の 4, 5 歳児を対象に本物に触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな感性と表現力を育成します。今年度は昨年に引き続き、児童観劇を予定しています。

『ここが拡充ポイント!』

児童観劇オープニングにて鯖江市制 70 周年を記念したプチセレモニーを開催し、園児とともに祝いします。

【継続】眼育さばえ事業☆ (総合政策課)
819 千円

医学的な視点で、視力不良の早期発見や近視予防を啓発する「眼育」活動に取り組み、「めがねのまちさばえ」から「眼育」の大切さを発信することで、眼鏡・レンズの大切さを伝えます。

『幼児教育・保育を担うひとづくり』

【拡充】保育士確保・定着支援事業 (保育・幼児教育課)
計 23, 336 千円

保育の職場づくりや就職支援および離職防止の事業で保育の現場を支援します。

【新規】さばえミライ保育士応援事業☆
さばえミライ保育士チャレンジ
3, 615 千円
315 千円

保育士資格取得予定の学生が保育ボランティアを行う際、3 日を限度に報償費を支給します。

さばえミライ保育士応援金
3, 300 千円

鯖江市民で保育養成校在学生在が市内で保育士になる場合、応援金を支給します。

『2つの事業のポイント!』

鯖江市民で保育養成校の学生が市内で保育士になることを決めた場合、応援金を支給します。また、保育実習とは別に在学中に保育体験の機会を提供することで、保育士になりたい学生を応援します。

【統合】保育士さんウェルカム事業☆
5, 200 千円

これまでのウェルカム事業と就労奨励金事業を統廃合し、民間の新規正保育士へ 20 万円奨励金支給、県外からの県内へ転入した場合、プラス 10 万円を支給し、就職の付加価値を高めます。

【新規】保育士サークルタイム事業☆
100 千円

市庁舎クリエイティブステーション等で保育士や保育士を目指す学生のサークルタイムを開催し、対話を通じてチームワーク力やコミュニケーション力を育みます。

【新規】保育サポーター事業☆
174 千円

市内で保育サポートを希望する潜在保育士が人材登録をした場合、報償費を支給します。

————— **《保育の職場づくり総合対策事業》** —————

【継続】住宅手当支給
1, 440 千円

勤続 7 年目までの保育士を対象にアパート等の家賃の一部を住宅手当として助成します。

【継続】子育て世帯支援手当支給
4, 500 千円

子育て世帯へのフォローを実施する私立保育所、こども園に対し支援金を助成します。

【継続】保育士等のメンタルケア
200 千円

保育士の相談や助言等を受けるために臨床心理士等を招聘した際の費用を助成します。

【継続】保育士の働き方改革への巡回支援事業	1, 060千円
働き方の見直しや職場環境改善等、保育士の業務負担軽減に関し巡回支援を行い、働きやすい職場づくりを行い、保育士の離職防止および新規確保を図ります。	
【継続】保育士等への巡回支援事業	3, 072千円
専門職の巡回により、保育内容や保護者対応等、保育士への助言等を行い、困りごとの解消や保育の質の向上に寄与します。	
【継続】保育所等への通訳等支援事業	144千円
外国籍児童入園により、翻訳機等では対応が困難なケースに対応するため、通訳者、翻訳者を派遣し保育現場を支援します。	
【継続】保育士さんありがとう事業★	768千円
鯖江市内の保育所等で勤務している5年、10年、20年を経過した保育士を顕彰し、記念品を贈呈します。	
【継続】若手保育士給与改善事業費補助金（さばえ手当）★	1, 836千円
民間の保育所等に勤務して5年未満の若手職員に対して毎月給与改善手当を支給し、賃金体系の改善を通じて「長く働くことができる」職場環境を整備します。	
【継続】保育士等トライアル就労支援事業	1, 188千円
保育ニーズに対応し児童の受け入れを行うため、非正規雇用を希望する保育士等を新たに雇用し、人材確保を行う事業主に対し、雇用に要する経費の一部を補助します。	
【継続】保育士等資格取得支援事業費補助金★	39千円
既に市内保育所等に就労し、資格取得を目指す保育補助者や市内保育所等の就労予定者に、保育士資格取得に要する受験料を補助します。	

『まちづくりを担うひとづくり』

【継続】地域ブランド推進事業★（総合政策課）	2, 606千円
市の多様な「つくる」事業について密着取材を実施しその内容を発信することで、まちの魅力や課題を知り、自らアクションを起こす機運醸成を図ります。	
【継続】移住促進発信事業★（総合政策課）	2, 546千円
本市の特徴的な取組み（SDGsや市民主役、若者が挑戦できるまち）をラジオなど、若者が興味を抱く媒体を活用し発信することにより、移住の促進を図ります。	
【継続】地域イノベーション拠点づくり事業★（総合政策課）	5, 000千円
地域イノベーションを起こす人材（ローカルイノベーター）を育成するため、活動拠点となるイノベーションスクールを開講します。	
【継続】市民まちづくり応援団養成講座事業★（市民主役推進課）	202千円
各地区の課題等を共有しながら、地区にあったまちづくり活動を協議する講座を開催することで、組織運営やまちづくりに関する人材を育成します。	
【拡充】市制70周年 市民主役アワード2025 in SABAE★（市民主役推進課）	3, 500千円
市内外から「市民活動」に取り組む団体や個人の参加を募り、市民主役アワード授賞式、交流会等を通して市民主役のまちさばえを発信します。	
『ここが拡充ポイント！』	
アワード表彰対象者を市内限定から全国募集への拡大と交流により、本市の市民活動団体の新たな担い手育成や活力強化につなげます。	

【継続】ぐるっと公民館 人と地域のつながりづくり事業☆（生涯学習課）

356千円

公民館事業において、スタンプラリーを活用し、今まで訪れることがなかった地区や施設での活動に触れ、新たな市民と地域のつながりづくりを進めるとともに、ふるさとの宝の再発見を促します。

『学生連携による未来のまちづくりを担うひとづくり』

【拡充】学生連携事業（市民主役推進課）

計20,062千円

若者目線のアイデアを活かしたまちづくりを推進するとともに、地域の未来を育てる市民の育成を図ります。

【継続】若者による地域活性化推進事業☆

1,200千円

全国の大学生、地元高校生による若者目線でのアイデアを活かしたまちづくり提案を行い、その具現化により地域活性化につなげます。

【継続】めがねのまちさばえ探究活動事業☆

2,100千円

連携協定を締結している鯖江高校および明治大学と協働し、地域の未来を育てる市民の育成を図ります。

【継続】鯖江市役所JK課プロジェクト事業☆

753千円

新たな市民協働のモデルとして、女子高校生によるまちづくりチーム（鯖江市役所JK課）が地域活動を実践することを通じ、行政参加を図ります。

【新規】鯖江高校×立教大学 人材還流事業☆

500千円

鯖江高等学校、立教大学コミュニティ福祉学部、鯖江市の3者により、地域公共人材育成に向けた、人材還流の先駆的な取組みを進めます。

【新規】市民主役のまちさばえレッサーパンダプロジェクト☆

4,910千円

本市が誇るインフルエンサー「レッサーパンダ」のアイドル化を目指したプロモーションを展開します。（将来的に西山動物園をレッサーパンダの聖地とすることを目指します。）

【継続】地域おこし協力隊による地域間交流推進事業

8,930千円

地域おこし協力隊が、地域での世代間交流による関係人口創出に向けた施策を推進します。

【継続】その他学生連携の事業☆

1,019千円

地域活性化プランコンテストで高校生や大学生から提案を受けた交流寺プロジェクト事業を実施します。また、若者でつくる市民団体がJK課プロジェクト事業をサポートします。

『ものづくりを担うひとづくり』

【継続】さばえものづくりファン創出事業☆（総合政策課）

500千円

県外の大学生を対象に、田舎で生活しながら職人を体験できる、3日間のプログラムを開催するとともに、参加者へのアンケート調査・分析を行い、次年度以降の雇用・移住促進につなげます。

【継続】越前鯖江デザイン経営スクール事業☆（商工観光課）

4,500千円

地域産業の活性化を目的に、デザイン思考を活かした経営マインドの醸成を図るスクールを開催します。

【新規】 未来のシゴト発見ツアー事業☆（商工観光課） 400千円

就職を希望する県内の高校生向けに親子同伴の市内企業職場見学会を実施します。

【拡充】 担い手作業効率化支援事業（農林政策課） 39,914千円

担い手農家の営農継続と農作業効率化のため、農業用機械・暗渠排水等の圃場整備の経費を補助します。

『ここが拡充ポイント！』

農業用機械・資材の高価格化に対応し、補助上限額を引き上げることで担い手農家を支援します。

【継続】 親元就農支援事業☆（農林政策課） 600千円

本市の認定農家の後継者確保のため、子弟が親元就農した場合に補助します。

【継続】 農業法人等次世代育成事業☆（農林政策課） 1,200千円

本市の農業法人等の後継者確保のため、農業法人等が新規雇用した場合に補助します。

『地域交通を担うひとづくり』

【新規】 さばえのバス未来の担い手育成事業☆（総合交通課） 150千円

バス運転士確保のため新規大型二種免許取得者に条件に応じ、奨励金を支給します。

『社会や職場で活躍できる女性（ひと）づくり』

【拡充】 さばえ女性活躍トスアップ事業☆（ダイバーシティ推進・相談課） 1,799千円

女性が本当に自分らしく働き続けるため、自身のスキルアップや、企業側が働きやすい環境を整備するため、自身が企業へ提案できるよう意識改革を図るための講座を開催します。

『ここが拡充ポイント！』

民間企業と連携し女性活躍推進事業を実施することで、これまで行政とは無縁であった企業や人々も巻き込みながら、新たな事業効果の広がりを目指します。

『支え手づくり（職員）』

支え手となる市職員を育成します

【拡充】 選ばれるまちさばえの職員採用☆（職員課） 4,266千円

優秀な人材確保のため、職員採用WEBサイトをはじめとした様々な情報発信のほか、長期インターンシップや新たな方法による採用試験を行います。

【新規】 選ばれるまちさばえの職員研修☆（職員課） 2,518千円

職員の職種、役職、キャリア形成期等に応じた必要なスキルを身につけるための多様な研修を実施します。

【継続】 デジタル人材育成事業☆（デジタル推進課） 3,182千円

Microsoft365などを活用して業務自動化・効率化するための職員のスキルアップ研修の開催やオンライン講座の受講を通じて、デジタル人材を育成します。

【新規】 AX 外部人材活用事業（デジタル推進課） 5,610千円

生成AIに精通した外部人材起用による個別相談やワークショップを通じて、職員のAI活用スキルアップや意識改革向上を図ります。

- 【新規】 AI エージェント活用推進事業☆（デジタル推進課）** 1, 622千円
新たな AI ツールを導入し、専門的な内容を確認できるチャットボット機能を実装するとともに、業務自動化の仕組みを検証、構築します。
- 【継続】 鯖江市役所シゴトプロジェクト事業☆（総合政策課）** 1, 650千円
事業立案の企画力を向上させるため、デザイン思考および政策デザインの研修を実施します。
- 【新規】 こども家庭ソーシャルワーカー取得促進事業（こどもまんなか課）** 70千円
相談支援の質の向上を図るため、公的資格である「こども家庭ソーシャルワーカー」の資格取得を促進します。
- 【新規】 ワンデイ学びあい事業☆（保育・幼児教育課）** 600千円
保育士の資質向上のため、先進的な取組をしている園を視察し、学びます。
- 【新規】 鯖江市職員ドローンパイロット育成事業☆（土木課）** 602千円
災害発生時等に迅速に情報収集するため、ドローン操縦に必要な二等無人飛行機操縦士免許を取得する市職員を支援します。
- 【新規】 鯖江市若手職員緊急対応ドライバー育成事業☆（土木課）** 600千円
災害時の給水支援、大雪時の排雪作業等に使用するトラック・給水車に必要な準中型免許への切り替え（普通免許の限定解除）をする若手職員を支援します。

『ものづくり』の推進

- 【新規】 越前漆器「継ぐ×創る」プロジェクト** 39, 315千円

商品開発やPRを単発の点で実施するのではなく、部局を横断して販路拡大や後継者育成の事業と連携し、面での実施とすることで、相乗効果を狙うとともに『越前漆器』を前面に押し出します。

- 【新規】 越前漆器プロモーション事業☆（総合政策課）** 24, 420千円
本市の伝統産業である「越前漆器」を持続可能な産業に継いでいくことを目的に、Z世代など若者層に響く商品づくりやひとづくりに繋がる産地紹介など、SNSやイベントなど様々なコンテンツを活用しプロモーションを行います。
また、テニス世界大会会場（東京）にてインバウンド富裕層をターゲットにした日本の文化に触れるコーナーにおいて、「越前漆器」の実演や体験、展示などプロモーションを実施します。
- 【新規】 越前漆器海外販路拡大事業☆（商工観光課）** 200千円
航空事業者と連携し、台湾で越前漆器をはじめとするものづくり産業の情報発信を行います。
- 【継続】 越前漆器後継者育成事業☆（商工観光課）** 14, 695千円
1500年の歴史と伝統を誇る越前漆器の後継者育成の職人塾を支援し、技術の継承や後継者の産地定着を推進し、越前漆器の需要拡大を目指します。

- 【新規】 さばえものづくり企業ガイド事業☆（商工観光課）** 484千円
市内のものづくり企業を紹介する「さばえものづくり企業ガイドブック」を作成し、県内外の展示会等で情報発信することで、新たなビジネスマッチングを支援します。

【継続】越前鯖江デザイン経営スクール事業☆（商工観光課）（再掲） 4,500千円
地域産業の活性化を目的に、デザイン思考を活かした経営マインドの醸成を図るスクールを開催します。

【新規】未来のシゴト発見ツアー事業☆（再掲）（商工観光課） 400千円
県内就職を希望する高校生向けに親子同伴の市内企業職場見学会を実施します。

【拡充】さばえものづくり補助金☆（商工観光課） 43,120千円
市内中小企業が取り組む人材育成・新製品新技術開発・販路開拓・経営改善・労働環境改善・起業創業等に対し、補助金による支援を行います。
『ここが拡充ポイント！』
市内中小企業の人材確保と若者の地元雇用促進を図るため、従業員の奨学金返還を企業と一体となり支援します。

【拡充】地方の元気再生事業費☆（商工観光課） 65,500千円
地場産業の元気再生を目的に産学官金が一体となり産業活性化に取り組む事業を支援します。
『ここが拡充ポイント！』
本市産業を観光資源として最大限に活用し、国内外に強くアピールするとともに、国・県の補助事業を活用し、産業観光受入環境の整備を進めることで稼ぐ地域づくりを目指します。

『まちづくり』の推進

【拡充】移住者意向調査実施事業☆（総合政策課） 5,375千円
定住者に対して、本市に住み続けている理由についてアンケート調査を実施し、施策検討に役立てます。
『ここが拡充ポイント！』
昨年度に行った移住の要因分析をもとに、令和7年度は定住に至る要因を新たに分析し、移住と定住の両方の視点から効果的な施策立案を目指します。

【新規】次世代公共交通検証事業☆（総合交通課） 4,500千円
次世代交通網構築のための調査・実証実験を行い、最適な公共交通網を検証するとともにデマンド交通等の新しい交通手段の周知や利用促進を図ります。

【新規】公共交通って楽しい！福鉄・ハピライン・つつじバスで市内周遊事業☆（総合交通課） 700千円
ハピラインふくい鯖江駅と福井鉄道神明駅を会場としてイベントを開催し、駅間・会場間をつつじバスで移動してもらうことにより、公共交通の利用促進を図ります。

【新規】鯖江市商店街成長支援事業（商工観光課） 9,000千円
鯖江の街なかエリアにおける中期的な計画に沿った商店街等が行う事業を補助し、魅力ある街なかを目指します。

【新規】鯖江市商店街等活性化支援事業☆（商工観光課） 646千円
魅力ある店舗づくりに向けた専門家のアドバイス支援事業を実施し、商店街の活性化と市内商店の魅力アップを目指します。

【新規】さばえトリップバスツアー事業☆（商工観光課） 1,600千円
大阪・関西万博の開催を機に、旅行会社とタイアップして大阪発着のさばえ産業観光ツアーを造成することで、大阪方面からの観光客増を狙います。

【新規】鯖江市多様な宿泊施設整備支援事業（商工観光課） 10,000千円
鯖江の観光資源を活用した宿泊施設を整備する事業者に補助し、観光誘客に取り組みます。

【**拡充**】さばえ地域ぐるみ除雪サポート事業☆（土木課） 800千円
市の除雪路線を代替えて行う3町内の除雪機械のタイヤ、排土板ブレードが消耗しているため、それらの附属品の更新費用の一部を支援します。

【**新規**】鯖江駅周辺交通社会実験業務☆（都市計画課） 3,400千円
鯖江駅周辺整備計画における課題等の解決策を検討するため、駅東の市営駐車場を1時間無料化するなどの交通社会実験を実施し、駅周辺道路の混雑状況や駐車場の利用状況がどのように変化するかを検証します。その結果を今後の駅周辺整備に活用します。

【**統合**】地域の未来をつくる若者チャレンジ事業（ティーンズチャレンジ応援プロジェクト）☆（生涯学習課） 414千円
小中学生が地区の活性化に向けてやってみたいアイデアを、地域団体や公民館がサポートして実現します。また、公民館を高校生らの探究活動の場として提供し、活動を地域がサポートすることで、地域の交流と若者の「居場所」と「舞台」を創出します。

【**拡充**】地域ではぐくむ「子どものびのび広場」整備事業☆（生涯学習課） 1,636千円
公民館に地域の子育て世帯が気軽に集い交流できる居場所をつくり、公民館を活用した地域ぐるみの子育てをサポートします。

『**ここが拡充ポイント！**』

令和6年度までに整備が完了している新横江、神明、吉川、河和田の4地区公民館に加え、令和7年度は新たに鯖江、立待、片上、豊の4地区公民館にも整備します。

『ことづくり』の推進

【**拡充**】移住者意向調査実施事業☆（再掲）（総合政策課） 5,375千円
定住者に対して、本市に住み続けている理由についてアンケート調査を実施し、施策検討に役立てます。

【**継続**】地域イノベーション拠点づくり事業☆（再掲）（総合政策課） 5,000千円
地域イノベーションを起こす人材（ローカルイノベーター）を育成するため、活動拠点となるイノベーションスクールを開講します。

【**新規**】オープンデータ活用プログラミングコンテスト開催事業☆（デジタル推進課） 1,450千円
鯖江市のオープンデータを活用したアプリコンテストを開催し、オープンデータ活用の普及促進を図ります。

【**新規**】市民参加型デジタルプラットホーム（市民主役推進課）☆ 600千円
市民活動の見える化と参加・協働を促進し、社会課題への解決策を自ら提案し実行する「市民主役」の文化をさらに育てるための環境整備を行います。

【**継続**】河和田アートキャンプ2.0（20周年記念事業）☆（市民主役推進課） 1,000千円
河和田アートキャンプ20周年を記念し、活動拠点である河和田地区を舞台に記念イベントを開催します。

【**新規**】地域おこし協力隊によるこどもまんなか応援サポーター宣言都市推進事業☆（こどもまんなか課） 4,760千円
地域おこし協力隊員が子育て支援に係る地域住民とのつながりづくりを通して、新たなこどもの居場所づくりやそこでの様々な体験活動の創出を行います。また、地域の子育て団体と連携し、子育て支援情報の発信を積極的に行います。



大きな節目の市制70周年を迎えた本市には、「市民主役のまちづくり」により培われた市民力や、ものづくり産業といった数々のすばらしい強みがあり、節目を祝うイベントを活用することで市民を巻き込んだ「ALL さばえ」での取り組みにつなげる機運とし、市民が主役となって本市を活性化する活動を後押しします。

【新規】吹奏楽のまちさばえ発信事業☆（総合政策課）

5, 000千円

本市の活性化につながる音楽イベントを開催し、吹奏楽のまちさばえをPRします。また、プロの音楽家と地元高校が共同で楽曲を制作することで、吹奏楽の未来へとつなげ、ふるさと愛の醸成を図ります。

【新規】市制70周年・眼鏡産業生誕120周年大阪・関西万博における観光PR事業☆（商工観光課）

5, 700千円

鯖江の産業観光の情報発信やめがねのまち鯖江の認知度アップのため、大阪・関西万博において、鯖江の産業観光PRコーナーを設置します。

【新規】市制70周年2025年大阪・関西万博出展事業☆（ダイバーシティ推進・相談課）

5, 100千円

2025年大阪・関西万博ウーマンズパビリオンに出展。全ての女性が活躍できる社会の実現を目指しパネルディスカッションを実施し、ジェンダー平等の実現の重要性を発信します。

【新規】市制70周年ふるさとさばえの香りプロジェクト☆（ダイバーシティ推進・相談課）

1, 956千円

“さばえ”から想起する言葉を集め、AIでオリジナルの香りを創ります。これを基に市制70周年記念商品を開発する市内事業所を支援し、鯖江のPRに活用します。

【新規】都市公園利用促進事業☆（公園住宅課）

1, 925千円

4月に新たに供用開始される日野川緑地（左岸）公園にて、市制70周年に合わせてパークールなどのアーバンスポーツの体験会を行います。

【拡充】さばえつつじまつり開催事業☆（商工観光課）

8, 500千円

日本海側随一のつつじの名所である西山公園で「第64回さばえつつじまつり」を開催し、市制70周年をアピールします。

【拡充】光でつなぐ家族の絆・西山公園イルミネーション事業☆（生涯学習課）

1, 161千円

西山公園にて市内の親子によるイルミネーションツリーを装飾するイベントを開催することで、親子のふれあいの絆を深め、青少年健全育成を図ります。

『ここが拡充ポイント！』

市制70周年を記念し、特別なイルミネーションオブジェで西山公園を装飾し、親子でのイルミネーションの準備や点灯式を通じてお祝いします。

【拡充】西山動物園充実事業☆（公園住宅課）

3, 981千円

西山動物園は開園40周年を記念し、ふれあい動物園や写真展などのイベントを行います。また、「動物園トレーディングカード」の第2弾を作成・販売します。

『ここが拡充ポイント！』

「レッサーパンダのいえ」は完成から10周年を迎え、未更新となっているギャラリーの説明看板やラウンジの解説動画等を開園40周年にふさわしい情報に更新します。

【継続】さばえ三大フェス☆**27,480千円**

「めがねのまちさばえSDGsフェス」、「さばえ門前まつり」、「めがねフェス」の3つのイベントを、市制70周年記念事業としてパワーアップして開催します。

鯖江らしさを一度に体験できる一大イベントとして開催することで、地場産業やSDGs、また、歴史文化の魅力を全国に発信します。

- ・めがねのまちさばえSDGsフェス（総合政策課） 15,396千円
- ・SDGsフェスタアップ事業（総合政策課） 4,884千円
- ・さばえ門前まつり（商工観光課） 3,000千円
- ・めがねフェス（ものづくり振興交付金）（商工観光課） 4,200千円

【拡充】さばえ＊まちなか芸術祭事業☆（文化課）**6,000千円**

「芸術文化の力」と「市民力」を通して、市の礎を築いた鯖江藩主間部詮勝が拓いた現西山公園を舞台に地域の魅力を再発見し誰もが楽しめる参加型芸術祭を開催します。

『ここが拡充ポイント！』

市制70周年事業として、「西山公園」を核にその周辺エリアをつなぎ多くの人に地域の歴史や芸術文化に触れてもらえるよう、まちなか全体を芸術祭として楽しんでもらえる事業を展開します。

【拡充】高年大学学園祭開催事業☆（高年大学）**1,300千円**

学園祭を開催することで、高年大学の魅力と活力、そして受講生の知恵やスキルを広く市民にアピールし、生涯学習の場、生きがいがづくりの場として活動の周知と参加を呼び掛けます。

『ここが拡充ポイント！』

市制70周年記念事業として、主にステージ発表企画を拡充し、一般市民の方と高年大学生がともに楽しみながら、高年大学の楽しさと魅力を発信するきっかけとします。

【拡充】「ブックフェス」開催事業☆（文化の館）**1,350千円**

文化の館前交流広場をメイン会場に、本を媒介にして本好きや共通関心でのコミュニティ形成や、本に親しむ文化の厚さが感じられるまちづくりを目的としてブックフェスを開催します。

『ここが拡充ポイント！』

ブックフェス2024をベースに、主要コンテンツである古書店および独立系書店のコーナーの拡大、トークイベントの充実、新たに70周年に合わせた企画を実施するなど、イベントの魅力の向上を図ります。

【新規】鉄道の魅力発見福武線貸切ツアー☆（総合交通課）**300千円**

福井鉄道の貸切ツアーを開催し、車両整備基地・指令室の見学および運転シミュレーターの体験を通して、福武線の魅力を発見してもらい、利用促進へと繋がります。

【継続】河和田アートキャンプ2.0（20周年記念事業）☆（再掲）（市民主役推進課）**1,000千円**

河和田アートキャンプ20周年を記念し、活動拠点である河和田地区を舞台に記念イベントを開催します。

【新規】にじいろフェスタ開催事業☆（こどもまんなか課）**590千円**

市制70周年記念事業として、『おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」』をNHKと共催するほか、子育て支援センターにじいろの5年目を記念して「にじいろフェスタ」を開催します。

【拡充】さばえ保育・幼児教育わくわくこどもーしょん事業☆（再掲）（保育・幼児教育課）**3,878千円**

鯖江市内の4,5歳児を対象に本物に触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな感性と表現力の育成を狙い、児童観劇を予定しています。児童観劇オープニングにて鯖江市制70周年を記念したプチセレモニーを開催し、園児とともに祝いします。

【新規】クリヨウジキッズアニメーションアワード☆（文化課）**2,120千円**

市制70周年を記念して、日本のアニメーションの草創期をけん引したクリヨウジ氏の偉業を顕彰し、豊かな表現力・想像力を有する人材を育成するために、子どもを対象としたアニメーションアワードを開催します。

【継続】芸術文化活用プログラム さばえ*まちなかミュージアム事業☆（文化課）

6, 500千円

市制70周年を記念して、国際的に評価の高い鯖江市出身・ドイツ在住の現代美術家齊藤陽子（たかこ）氏の80年にわたる創作活動を紹介する展覧会を開催し、海外で活躍する芸術家を広く知ってもらうことによりふるさと愛を醸成します。

【新規】まなべの館共催展☆（文化課）

594千円

市制70周年を記念して、市出身の県内外で活躍するアーティストを紹介、応援するため、さばえブランド大使による書の展示や音楽とのコラボレーションイベントも行い、その魅力を発信します。

【新規】世界体操選手権鯖江大会30周年記念事業☆（スポーツ課）

6, 220千円

市制70周年・世界体操30周年を記念して、日本代表選手によるトークショーおよび演技会を開催し、「体操のまちさばえ」をPRするとともに、市民のシビックプライドを醸成します。

【新規】市民主役のまちさばえ レッサーパンダプロジェクト☆（市民主役推進課）

4, 910千円

本市が誇るインフルエンサーの「レッサーパンダ」のアイドル化を目指したプロモーションを展開します。（将来的に西山動物園をレッサーパンダの聖地とすることを目指します。）

【新規】めがねモニュメントPR事業☆（商工観光課）

1, 357千円

市制70周年、眼鏡産業生誕120周年にあわせ、めがねストリートにめがね型バス停の設置と、市役所正面にめがねモニュメントを設置し、めがねのまちをPRします。

【新規】慶応義塾大学での地場産業PR事業☆（商工観光課）

300千円

慶應義塾大学OB向けイベントにおいて、地場製品の展示等を通じ、本市の認知度向上と新たな接点機会を創ります。

【拡充】市制70周年 市民主役アワード2025 in SABAE☆（再掲）（市民主役推進課）

3, 500千円

市内外から「市民活動」に取り組む団体や個人の参加を募り、市民主役アワード授賞式、交流会等を通して市民主役のまちさばえを発信します。

【新規】親と子のリレーションシップほくりく開催事業（こどもまんなか課）

450千円

子どもの権利条約の理念のもと、北陸3県の子育てに関わる団体が交流する大会を、市制70周年記念事業として開催します。大会を通して、本市のこどもの権利条例制定を市内外に広く周知し、こどもの権利を大切にする機運の醸成を図ります。

【新規】健康のまちづくりサミット事業（健康づくり課）

400千円

市制70周年記念事業として、全国35自治体が参加する「健康のまちづくり友好都市連盟」の年次サミットを鯖江市で開催します。「市民主役のまちさばえ」らしい運営を通じて、健康政策の共有と地域の持続可能性向上を目指します。

【新規】市制70周年実業家講演会☆（商工観光課）

260千円

市制70周年を記念して、市の女性活躍推進の加速と市内企業の経営力向上のため、女性実業家の講演会を開催します。

【新規】鯖江市民アプリポイント活用事業☆（デジタル推進課）

18, 833千円

ウォーキング企画や70周年イベントスタンプラリーの参加者に抽選等で、市内で利用できるポイントを付与します。

【拡充】融和と協働のまちづくり事業交付金☆（市民主役推進課）

83, 763千円

「自分たちのまちは自分たちでつくる」という市民主役の理念を基に、区長会連合会の円滑な運営とともに、各地区各町内の自主的なまちづくり運営に対して交付金を支給します。

『ここが拡充ポイント！』

市制70周年を記念して、各地区の創意工夫により、地域の魅力を発信するイベント等に対して支援を行い、より多くの市民が集い交流するなど、市全体で記念すべき1年を盛り上げ、活力あるまちづくりの機運を高めていきます。また、今年度「地区まちづくり計画」の策定に着手した地区とすでに策定されて事業に取り組まれている地区に対し、「地区まちづくり計画推進交付金」により計画推進のための支援を実施し、市民の皆様の居場所と舞台づくりに努めます。

【拡充】市民協働まちづくり基金事業補助金☆（市民主役推進課） 6,000千円

市民の公共的活動への参画を促進し、市民提案による新たな公益的事業へ助成します。

『ここが拡充ポイント！』

市制70周年、市民活動30周年を記念して、上限額を周年数に引き上げます。

チャレンジまちづくり部門：20万円を30万円に引き上げ

未来創造型まちづくり部門：50万円を70万円に引き上げ

3 『ファーストペンギン事業』＋『若手提案』



『天敵がいるかもしれない海へ、魚を求めて最初に飛び込む果敢なペンギン』になぞらえた「ファーストペンギン」枠を設け、先行事例のない新たな取り組みや難課題の解決に向けた取り組みを積極的に行うことにより、『挑戦できるまちさばえ』としての土壌を育てます。

【拡充】選ばれるまちさばえの職員採用☆（再掲）（職員課） 4,266千円

優秀な人材確保のため、職員採用WEBサイトをはじめとした様々な情報発信のほか、長期インターンシップや新たな方法による採用試験を行います。

『ここが拡充ポイント！』

新たに技術職を対象に有償の長期インターンシップを行うほか、従来の採用試験では見えない「コミュニケーション能力」や「自発的な行動力」などを確認するBBQ試験を導入します。

【新規】市民参加型デジタルプラットホーム☆（再掲）（市民主役推進課） 600千円

市民活動の見える化と参加・協働を促進し、社会課題への解決策を自ら提案し実行する「市民主役」の文化をさらに育てるための環境整備を行います。

【新規】市民主役のまちさばえ レッサーパンダプロジェクト☆（再掲）（市民主役推進課） 4,910千円

本市が誇るインフルエンサーの「レッサーパンダ」のアイドル化を目指したプロモーションを展開します。（将来的に西山動物園をレッサーパンダの聖地とすることを目指します。）

【新規】所有者不明土地・建物管理人選任申立事業（防災危機管理課） 2,330千円

所有者不明の空家等に対し、財産管理制度を活用して空家等の解消を図ります。

【新規】学校給食牛乳パック収集委託事業☆（環境政策課） 45千円

環境教育の一環として、小中学校の学校給食で出される紙の牛乳パックを生徒に洗ってもらい、リサイクル可能な事業者を引き渡し、再利用してもらいます。

『ここがポイント！』

- ・令和6年度中に協力校における実験から実施に至りました。
- ・この取り組みは県内自治体初！

【新規】「さばえ7つの健康習慣」コラボプロジェクト☆（健康づくり課） 4, 080千円
鯖江市に拠点を置く企業や団体が、デザイン思考を活用し、「さばえ7つの健康習慣」に基づいたテーマでデザイナーと協力して事業の開発・改善を行うことを支援します。その結果、広く市民への健康習慣に関する啓発につながります。

【新規】LOVOT（AI ロボット）導入事業☆（再掲）（学校教育課） 4, 400千円
不登校や登校しても教室に入りづらい児童生徒が増加しているため、心のヒーリングを目的にAIを搭載するコミュニケーションロボットを市内小中学校6校に配備します。

【新規】さばクール事業☆（環境政策課） 若手提案・850千円
さばえ環境フェアにて熱中症対策ブースをつくり、熱中症予防と意識啓発を行います。
・環境フェアやSDGsフェスにて、スノーパックを配布
（パックのデザインを工夫し、熱中症対策を注意喚起）
・打ち水お絵描き（カスタードリアルアート）コンテストを開催し、SDGsフェスで表彰

【新規】子育て応援事業～パパママ、休みませんか～☆（総合政策課） 若手提案・879千円
市内の小学生を対象に、各小学校からイベント会場まで送迎バスを運行することで、親御さんに自由時間を提供し、安心して余裕のある子育てを支援します。

【新規】さばえ family holiday 推進事業☆（商工観光課） 若手提案・ゼロ予算
育児や家族と過ごす時間を増やすための休暇制度「family holiday」の導入を推進することで、ワークライフバランスの充実を図ります。

4 『市民主役で日本一活気あるまち』 を目指して



《 市民主役の支援スキーム 》

鯖江市の市民主役を下支えしている支援スキーム予算は、引き続き確保しています。

【拡充】融和と協働のまちづくり事業交付金☆（再掲）（市民主役推進課） 83, 763千円

「自分たちのまちは自分たちでつくる」という市民主役の理念を基に、区長会連合会の円滑な運営とともに、各地区各町内の自主的なまちづくり運営に対して交付金を支給します。

【継続】融和と協働のまちづくり事業補助金☆（市民主役推進課） 6, 500千円
安全で安心なコミュニティづくりの支援や、住民交流イベント開催に対して補助を行います。

【拡充】市民協働まちづくり基金事業補助金☆（再掲）（市民主役推進課） 6, 000千円
市民団体等が実施する公益的事業に対して補助金を交付します。

【継続】多面的機能支払交付金事業（土木課） 166, 030千円
農地・農業用施設、農村環境の保全向上活動を実践する組織に対して支援を行います。

【継続】提案型市民主役事業☆（市民主役推進課） **予算は各事業にて計上**

公共における民間と行政との役割分担を見直し、市民団体等が「新しい公共」の担い手として行った方が良い事業を「市民主役事業」として創出することで、市民の自治力を高めることを目的として、平成23年度実施事業分から取り組んでいます。
令和7年度においては、29事業を採択しました。

【継続】地区まちづくり計画支援事業☆（市民主役推進課） **800千円**

市内各地区まちづくり協議会等、地区単位で活動するまちづくり団体を対象に、地区まちづくり計画の策定や改訂を支援します。

【継続】区長会ネットワーク整備事業補助金☆（市民主役推進課） **1,320千円**

区長会連合会や町内会組織が円滑・迅速な情報伝達を行うためのネットワーク構築にかかる初期費用を補助します。

【継続】ぐるっと公民館 人と地域のつながりづくり事業☆（再掲）（生涯学習課） **356千円**

公民館事業において、スタンプラリーを活用し、今まで訪れることがなかった地区や施設での活動に触れ、新たな市民と地域のつながりづくりを進めるとともに、ふるさとの宝の再発見を促します。

【拡充】市制70周年 市民主役アワード2025 in SABAE☆（再掲）（市民主役推進課） **3,500千円**

市内外から「市民活動」に取り組む団体や個人の参加を募り、市民主役アワード授賞式、交流会等を通して市民主役のまちさばえを発信します。

【継続】さばえ門前まつり開催事業☆（商工観光課） **3,000千円**

めがねミュージアムで開催される「めがねフェス」と西山公園で開催される「SDGsフェス」の導線にある商店街で、誰もが楽しめる「さばえ門前まつり」を開催し、商店街の賑わい創出を目指します。

【拡充】さばえ*まちなか芸術祭事業☆（再掲）（文化課） **6,000千円**

「芸術文化の力」と「市民力」を通して、市の礎を築いた鯖江藩主間部詮勝が拓いた現西山公園を舞台に、地域の魅力を再発見し、誰もが楽しめる参加型芸術祭を開催してシビックプライドの向上を図ります。

【継続】インスタグラム活用事業☆（秘書広聴課） **3,000千円**

インフルエンサーの訴求力、影響力を活用し、市の魅力を発信するとともに、インフルエンサーの養成も行います。

【拡充】クリエイティブ教育都市事業☆（再掲）（学校教育課） **1,991千円**

児童のプログラミングなどの技術習得を目指し、小学校において専用パソコンを利用したプログラミング授業およびクラブを開催します。

【拡充】学生連携事業（再掲）（市民主役推進課） **計20,062千円**

若者目線のアイデアを活かしたまちづくりを推進するとともに、地域の未来を育てる市民の育成を図ります。

【継続】若者による地域活性化推進事業☆（再掲） **1,200千円**

全国の大学生、地元高校生による若者目線でのアイデアを活かしたまちづくり提案を行い、その具現化により地域活性化につなげます。

- 【継続】めがねのまちさばえ探究活動事業☆（再掲） 2, 100千円
連携協定を締結している鯖江高校および明治大学と協働し、地域の未来を育てる市民の育成を図ります。
- 【継続】鯖江市役所JK課プロジェクト事業☆（再掲） 753千円
新たな市民協働のモデルとして、女子高校生によるまちづくりチーム（鯖江市役所JK課）が地域活動を実践することを通じ、行政参加を図ります。
- 【新規】鯖江高校×立教大学 人材還流事業☆（再掲） 500千円
鯖江高等学校、立教大学コミュニティ福祉学部、鯖江市の3者により、地域公共人材育成に向けた、人材還流の先駆的な取組みを進めます。
- 【新規】市民主役のまちさばえレッサーパンダプロジェクト☆（再掲） 4,910千円
本市が誇るインフルエンサー「レッサーパンダ」のアイドル化を目指したプロモーションを展開します。（将来的に西山動物園をレッサーパンダの聖地とすることを目指します。）
- 【継続】地域おこし協力隊による地域間交流推進事業（再掲） 8,930千円
地域おこし協力隊が、地域での世代間交流による関係人口創出に向けた施策を推進します。
- 【継続】その他学生連携の事業☆（再掲） 1,019千円
地域活性化プランコンテストで高校生や大学生から提案を受けた交流寺プロジェクト事業を実施します。また、若者でつくる市民団体がJK課プロジェクト事業をサポートします。

5 『ワクワク子育て日本一のまち』 を目指して



- 【新規】子育て応援事業～パパママ、休みませんか～☆（再掲）（総合政策課）
若手提案・879千円
市内の小学生を対象に、各小学校からイベント会場まで送迎バスを運行することで、親御さんに自由時間を提供し、安心して余裕のある子育てを支援します。
- 【新規】さばえ family holiday 推進事業☆（再掲）（商工観光課） 若手提案・ゼロ予算
育児や家族と過ごす時間を増やすための休暇制度「family holiday」の導入を推進すること、ワークライフバランスの充実を図ります。
- 【継続】子育て世代応援企業認定事業☆（商工観光課） 850千円
子育てと仕事が両立できる職場環境づくりを積極的に行っている市内企業の認定と、認定企業への県外からの移住・就職を推進します。
- 【拡充】さばえ育み世帯応援策☆

- 【新規】給食費補助事業☆ 80,000千円
- 保育所・幼稚園給食費支援事業☆（保育・幼児教育課） 15,100千円
鯖江市内に住所を有し、私立保育所等に通う3歳以上児に対し、年1万2,000円を補助し、保護者の負担軽減を図ります。

また、公立保育所の給食費については、年1万2千円を減額し、保護者の負担軽減を図ります。

- ・副食費保護者負担軽減事業（保育所） 10,140千円
- ・副食費保護者負担軽減事業（幼稚園） 440千円
- ・公立保育所の保護者実費負担 歳入減 △4,520千円

学校給食費支援事業☆（学校教育課） 64,900千円

学校給食費の値上げによる家計の負担軽減を図るため、鯖江市内に住所を置く小中学生に対し年1万1千円を補助します。

- ・学校給食費補助事業（学校教育課） 41,800千円
- ・中学校の保護者実費負担 歳入減 △23,100千円

【継続】赤ちゃん訪問おむつ券配布事業☆（こどもまんなか課） 2,040千円

生後4ヵ月までと7～8ヵ月の2回、健康づくり課が実施する赤ちゃん訪問時に、オムツ券を配布します。

【継続】絵本購入補助事業☆（こどもまんなか課） 510千円

健康づくり課で実施している1歳6ヵ月児健康診査時に、絵本等を購入できる図書カードを配布します。

【継続】祝小学1年生入学おめでとう事業☆（こどもまんなか課） 3,010千円

新1年生入学をお祝いして、お祝い品（5千円相当の商品券）を贈呈します。

【拡充】冬期通学バス運行補助金☆（学校教育課） 15,589千円

冬期間、中学生が毎日安全に登下校できるように各学校の保護者会が運行している通学バスの利用者に対して助成を行います。

『ここが拡充ポイント！』

第2子以降補助単価アップ（1万3千円→2万円）

【継続】自転車ヘルメット購入助成金☆（生涯学習課） 900千円

高校生および中学3年生に対し、自転車ヘルメット購入費用を3千円助成します。

【新規】地域おこし協力隊によるこどもまんなか応援サポーター宣言都市推進事業☆（再掲）（こどもまんなか課） 4,760千円

子育て支援に係る地域住民とのつながりづくりを通して、新たなこどもの居場所づくりやそこでの様々な体験活動の創出を行います。また、地域の子育て団体と連携し、子育て支援情報の発信を積極的に行います。

【新規】こどもの権利条例普及啓発事業（こどもまんなか課） 491千円

こどもは権利の主体者であることを広く周知し、認知度を向上することを目的に、パンフレットを作成し配布するほか、講演会や出前講座等を行い、理解を深める取組を行います。

【新規】こども家庭ソーシャルワーカー取得促進事業（再掲）（こどもまんなか課） 370千円

相談支援の質の向上を図るため、公的資格である「こども家庭ソーシャルワーカー」の資格取得を促進します。

【新規】児童相談システム導入事業（こどもまんなか課） 4,745千円

こども家庭センターを中核とした子育て世帯に対する包括的な支援をするため、児童相談システムを導入し、母子保健と児童福祉間での情報共有をし、相互連携を図ります。

【拡充】子育て短期支援事業（こどもまんなか課） 9,013千円

ショートステイの確実な利用、親子入所等支援、里親ショートステイのマッチング、土日の一時預かりなどを実施し、市民サービスの向上につなげます。

『ここが拡充ポイント!』

子育て短期支援事業専従人員2名（常勤1名、非常勤1名）を委託先である吉江学園に新たに配置します。

【拡充】地域ではぐくむ「子どものびのび広場」整備事業☆（再掲）（生涯学習課）

1, 636千円

公民館に地域の子育て世帯が気軽に集い交流できる居場所をつくり、公民館を活用した地域ぐるみの子育てをサポートします。

【拡充】保育士確保・定着支援事業（再掲）（保育・幼児教育課） 計23, 336千円

保育の職場づくりや就職支援および離職防止の事業で保育の現場を支援します。

【新規】さばえミライ保育士応援事業☆

3, 615千円

さばえミライ保育士チャレンジ

315千円

保育士資格取得予定の学生が保育ボランティアを行う際、3日を限度に報償費を支給します。

さばえミライ保育士応援金

3, 300千円

鯖江市民で県内保育養成校在学学生が市内で保育士になる場合、応援金を支給します。

『2つの事業のポイント!』

鯖江市民で保育養成校の学生が市内で保育士になることを決めた場合、応援金を支給します。また、保育実習とは別に在学中に保育体験の機会を提供することで、保育士になりたい学生を応援します。

【新規】保育士サークルタイム事業☆

100千円

市庁舎クリエイティブステーション等で保育士や保育士を目指す学生のサークルタイムを開催し、対話を通じてチームワーク力やコミュニケーション力を育みます。

【新規】保育サポーター事業☆

174千円

市内で保育サポートを希望する潜在保育士が人材登録をした場合、報償費を支給します。

【統合】保育士さんウェルカム事業☆

5, 200千円

これまでのウェルカム事業と就労奨励金事業を統廃合し、民間の新規正保育士へ20万円奨励金支給、県外からの県内へ転入した場合、プラス10万円を支給し、就職の付加価値を高めます。

《保育の職場づくり総合対策事業》

【継続】住宅手当支給

1, 440千円

勤続7年目までの保育士を対象にアパート等の家賃の一部を住宅手当として助成します。

【継続】子育て世帯支援手当支給

4, 500千円

子育て世帯へのフォローを実施する私立保育所、こども園に対し支援金を助成します。

【継続】保育士等のメンタルケア

200千円

保育士の相談や助言等を受けるために臨床心理士等を招聘した際の費用を助成します。

【継続】保育士の働き方改革への巡回支援事業

1, 060千円

働き方の見直しや職場環境改善等、保育士の業務負担軽減に関し巡回支援を行い、働きやすい職場づくりを行い、保育士の離職防止および新規確保を図ります。

【継続】保育士等への巡回支援事業

3, 072千円

専門職の巡回により、保育内容や保護者対応等、保育士への助言等を行い、困りごとの解消や保育の質の向上に寄与します。

- 【継続】保育所等への通訳等支援事業 144千円
外国籍児童入園により、翻訳機等では対応が困難なケースに対応するため、通訳者、翻訳者を派遣し保育現場を支援します。
- 【継続】保育士等トライアル就労支援事業 1,188千円
保育ニーズに対応し児童の受け入れを行うため、非正規雇用を希望する保育士等を新たに雇用し、人材確保を行う事業主に対し、雇用に要する経費の一部を補助します。
- 【継続】保育士さんありがとう事業☆ 768千円
鯖江市内の保育所等で勤務している5年、10年、20年を経過した保育士を顕彰し、記念品を贈呈します。
- 【継続】若手保育士給与改善事業費補助金（さばえ手当）☆ 1,836千円
民間の保育所等に勤務して5年未満の若手職員に対して毎月給与改善手当を支給し、賃金体系の改善を通じて「長く働くことができる」職場環境を整備します。
- 【継続】保育士等資格取得支援事業費補助金☆ 39千円
既に市内保育所等に就労し、資格取得を目指す保育補助者や市内保育所等の就労予定者に、保育士資格取得に要する受験料を補助します。

【継続】子ども子育てトータルサポート事業（こどもまんなか課） 計7,676千円

- 【継続】子育て支援発信事業 1,000千円
子育てに関する情報をより簡単に得やすくなるよう、ホームページの更新等を行います。
- 【継続】育児『ほっと一息』応援事業☆ 300千円
生後6カ月の乳児と保護者が集うハーフバースデー事業の際、参加した保護者に一時預かり券を配布して、「ほっと一息」してもらう時間を提供します。
- 【継続】パパママ育児応援事業☆ 650千円
妊娠中または子育て中のパパママを対象に、悩み相談や育児に関するミニ講座・妊婦体操等を実施します。
- 【継続】トイレトレーニング講座事業☆ 70千円
トイレトレーニングをしている親子を対象に、各地区子育て支援ネットワーク委員会が実施している事業と協働で、各地区公民館にてトイレトレーニング講座を開催します。
- 【継続】育児用品3R事業☆ 96千円
SDGsの一環として使用しなくなった育児用品を子育て支援センターにじいろ等で回収し、各種事業時にフリーマーケットとして、育児用品を無償で提供します。
- 【継続】赤ちゃん訪問おむつ券配布事業☆（再掲） 2,040千円
生後4ヵ月までと7～8ヵ月の2回、健康づくり課が実施する赤ちゃん訪問時に、オムツ券を配布します。
- 【継続】絵本購入補助事業☆（再掲） 510千円
健康づくり課で実施している1歳6ヵ月児健康診査時に、絵本等を購入できる図書カードを配布します。
- 【継続】祝小学1年生入学おめでとう事業☆（再掲） 3,010千円
新1年生入学をお祝いして、お祝い品（5千円相当の商品券）を贈呈します。

【新規】地域こどもの生活支援強化事業（こどもまんなか課） **2, 100千円**
地域にある様々な場所を活用して、安心安全で気軽に立ち寄ることができる、こどもの居場所づくりを行い、支援が必要なこどもの早期発見等、こどもに対する地域の支援体制を強化します。

【新規】にじいろフェスタ開催事業☆（再掲）（こどもまんなか課） **590千円**
市制70周年記念事業として、『おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」』をNHKと共催するほか、子育て支援センターにじいろの5年目を記念して「にじいろフェスタ」を開催します。

【拡充】さばえ保育・幼児教育わくわくこどもーしょん事業☆（再掲）（保育・幼児教育課） **3, 878千円**
鯖江市内の4, 5歳児を対象に本物に触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな感性と表現力の育成を狙い、児童観劇を予定しています。児童観劇オープニングにて鯖江市制70周年を記念したプチセレモニーを開催し、園児とともに祝います。

【継続】外国人児童生徒支援事業（学校教育課） **1, 260千円**
日本語指導が必要な児童生徒とその保護者に対し、学校への理解を深めて学習できる環境を整えるため、日本語初期指導員やアクセスワーカーを該当する学校に配置します。

【新規】LOVOT（AI ロボット）導入事業☆（再掲）（学校教育課） **4, 400千円**
不登校や登校しても教室に入りづらい児童生徒が増加しているため、心のヒーリングを目的にAIを搭載するコミュニケーションロボットを市内小中学校6校に配備します。

【拡充】ひとり親家庭習い事支援事業（こどもまんなか課） **8, 508千円**
習い事を通してひとり親家庭等のこどもの成長を支援するほか、進学に向けたチャレンジを後押しします。

『ここが拡充ポイント！』

これまでのひとり親家庭および非課税世帯の小学校4～6年生の習い事の費用が補助対象でしたが、令和7年度からは大学等の受験料と中高生等の各ステージに向けた模擬試験の受験料も対象とします。

【新規】クリヨウジキッズアニメーションアワード☆（再掲）（文化課） **2, 120千円**
市制70周年を記念して、日本のアニメーションの草創期をけん引したクリヨウジ氏の偉業を顕彰し、豊かな表現力・想像力を有する人材を育成するために、子どもを対象としたアニメーションアワードを開催します。

【継続】住宅リフォーム支援事業☆（施設管理課） **12, 300千円**
空き家の購入、空き家のリフォーム、旧耐震住宅の建替え、多世帯同居リフォーム（新たに子ども部屋をつくる）等を補助します。

公共施設の整備・長寿命化改修等

鯖江市の公共施設の多くは、昭和53年から61年をピークに建設されており、全体の6割以上が築30年以上を経過していることから、計画的な整備・改修が必要です。

令和7年度の当初予算では、下記の公共施設の整備・長寿命化改修等を予定しています。

《 3月補正 》

教育施設

小学校改修（神明、片上、北中山）（教育政策課） 111,000千円

小学校2校（神明、片上）の屋内運動場の照明器具のLED化を行います。
北中山小学校の外壁改修を行います。

社会教育施設

ユーカルさばえ改修（生涯学習課） 73,400千円

体育館の屋根・外壁、トイレのバリアフリー改修や照明器具のLED化を行います。

保育・幼児・児童施設

神中児童センター改修（こどもまんなか課） 112,875千円

外壁や屋上防水、バリアフリー改修、遊戯室への空調設備設置等を行います。

児童センター遊戯室空調整備（こどもまんなか課） 19,500千円

児童センター4施設（本町、新横江、戸口、有定）の遊戯室への空調設備設置を行います。

児童センターLED照明整備（こどもまんなか課） 8,675千円

児童センター3施設（鳥羽中、舟津、東部）の照明器具のLED化を行います。

吉川保育所大規模改修（保育・幼児教育課） 305,800千円

屋根、外壁、トイレ、調理室、保育室、廊下、外テラスの改修を行います。

学校施設

鯖江中学校大規模改修（教育政策課） 456,560千円

令和6年～8年度にかけて校舎の内外壁、エレベータ、トイレバリアフリー等改修、体育館と武道館の内外壁、屋根等改修および外構工事を行います。

複合施設

ケアハウス大規模改修（長寿福祉課） 202,600千円

地域交流センター大規模改修（商工観光課） 293,395千円

屋上防水、外壁、空調、エレベータ等の改修と照明器具のLED化を行います。

市営住宅

定次団地C棟改修（公園住宅課） 26,075千円

令和4年～7年度にかけて計画的に定次団地A～D棟の改修を行っています。令和7年度はC棟の外壁改修およびベランダ防水を行います。

公民館

豊公民館改修（生涯学習課） 378,800千円

外壁、屋上防水、内装、電気設備、空調設備、トイレおよび各部屋の改修、多目的ホール特定天井撤去、照明器具のLED化、太陽光パネルの設置等を行います。

文化施設（文化財）

旧瓜生家住宅保存修理（文化課） 33,529千円

令和7年～9年度にかけて経年劣化による屋根の葺替えのほか、建物の歪みや沈下が生じている建物本体の修理工事を行います。

体育施設

総合体育館改修（スポーツ課）	122,000千円
総合体育館の外壁改修を行います。	
東公園陸上競技場改修（スポーツ課）	97,000千円
東公園陸上競技場の3種公認のための改修を行います。	
市民プール大規模改修（スポーツ課）	477,800千円
令和7年～8年度にかけて25mプール・幼児用プールと多目的コートを整備します。	

～ 今後に向けて ～

複合交流施設

嚮陽会館改修（実施設計）（市民主役推進課）	86,910千円
複合交流施設としての整備のため、耐震化や、内外壁、トイレ等の改修に向けた実施設計を行います。	
嚮陽会館駐車場改修（実施設計）（公園住宅課）	14,000千円
複合交流施設としての整備にあわせて実施する駐車場改修に向けた実施設計を行います。	

保育・幼児・児童施設

曲木児童センター改修（実施設計）（こどもまんなか課）	8,250千円
児童の受入環境整備のため、防水、外壁、調理室、トイレ等の改修に向けた実施設計を行います。	
立待保育所改修（実施設計）（保育・幼児教育課）	3,200千円
調理室の改修に向けた実施設計を行います。	

体育施設

立待体育館改修（実施設計）（スポーツ課）	9,500千円
立待体育館の天井等の改修に向けた実施設計を行います。	
西山公園野球場改修（実施設計）（スポーツ課）	11,300千円
西山公園野球場の防球ネット更新整備に向けた実施設計を行います。	

5

歳入のポイント

市税収入 105億4,900万円（8億200万円増、8.2%）

景気の動向が、『成長と分配の好循環』の動きにより国内需要を中心に緩やかに回復していることを考慮し、また昨年度の国の施策による個人住民税定額減税がなくなることから、8億200万円増額し、105億4,900万円としました。

地方交付税 53億5,000万円（3,000万円増、0.6%）

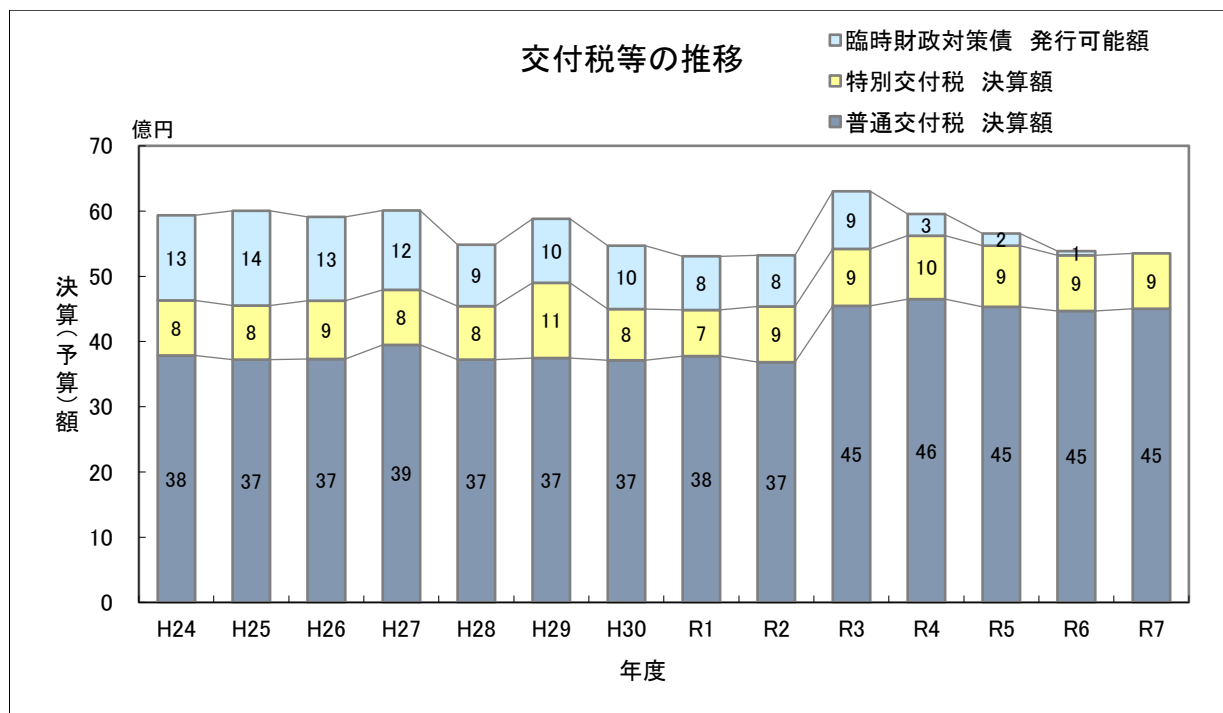
・普通交付税 45億円

令和6年度決算見込みおよび国の「令和7年度地方財政対策」を基に、45億円（対前年度当初予算比3千万円増）を見込みました。

・特別交付税 8億5,000万円

近年の交付実績を踏まえ、前年度と同額の8億5千万円を見込みました。

（R元：7億771万円、R2：8億5,269万円、R3：8億7,561万円、R4：9億7,306万円、R5：9億3,612万円）



* 令和6年度および令和7年度は当初予算計上額

市債 31億5,220万円（15億7,940万円増、100.4%）

市債の当初予算計上額の比較

(単位: 千円・%)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	伸率
市 債	3,152,200	1,572,800	1,579,400	100.4
普通建設事業債	3,152,200	1,506,800	1,645,400	111.1
臨時財政対策債	0	66,000	△66,000	皆減

一般会計歳入の状況

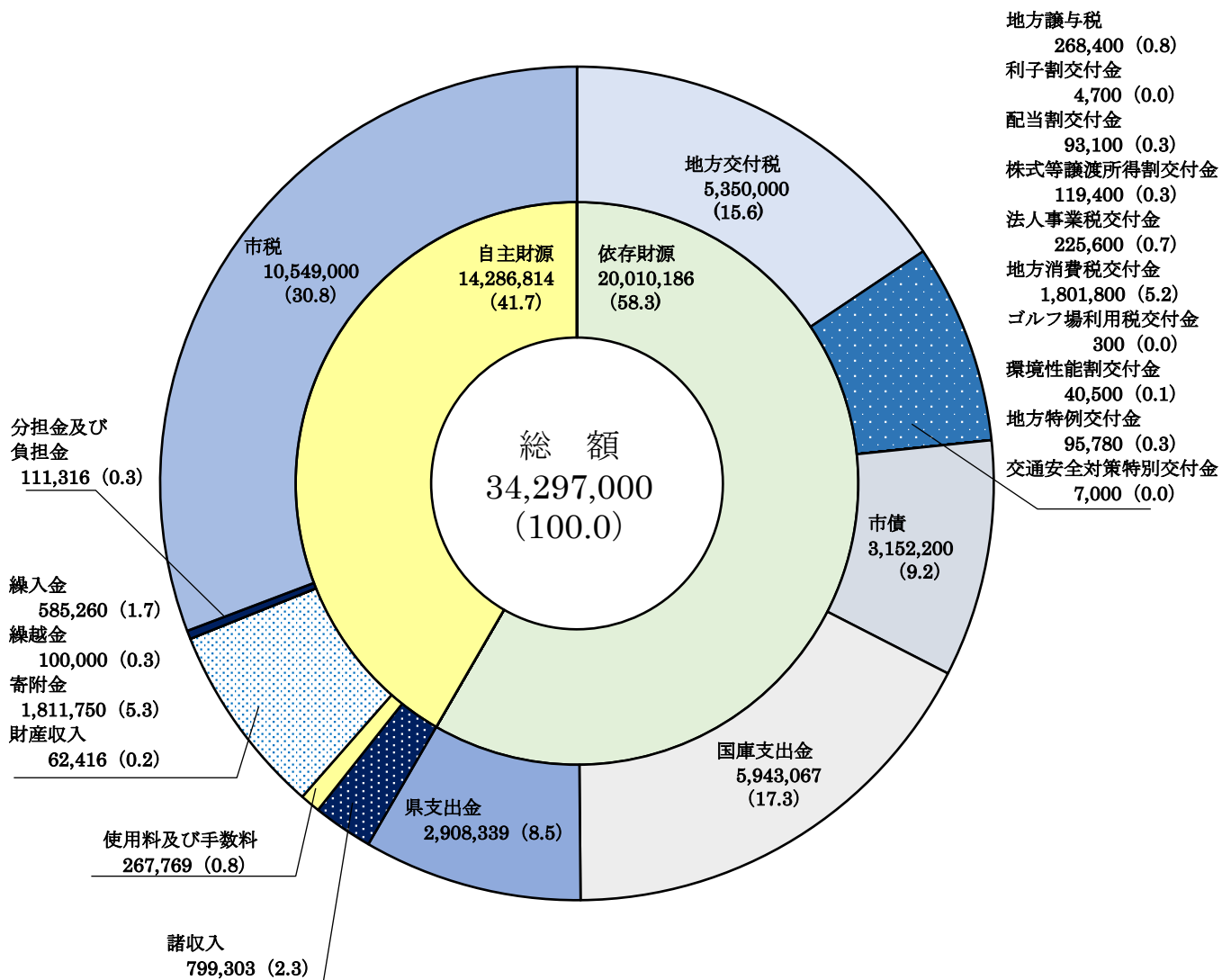
(1) 歳入の内訳

(単位：千円・%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
市 税	10,549,000	30.8	9,747,000	32.8	802,000	8.2
地 方 譲 与 税	268,400	0.8	262,000	0.9	6,400	2.4
利 子 割 交 付 金	4,700	0.0	3,100	0.0	1,600	51.6
配 当 割 交 付 金	93,100	0.3	66,000	0.2	27,100	41.1
株式等譲渡所得割交付金	119,400	0.3	71,000	0.2	48,400	68.2
法 人 事 業 税 交 付 金	225,600	0.7	202,000	0.7	23,600	11.7
地 方 消 費 税 交 付 金	1,801,800	5.2	1,760,000	5.9	41,800	2.4
ゴルフ場利用税交付金	300	0.0	500	0.0	△200	△40.0
環 境 性 能 割 交 付 金	40,500	0.1	31,700	0.1	8,800	27.8
地 方 特 例 交 付 金	95,780	0.3	410,000	1.4	△314,220	△76.6
地 方 交 付 税	5,350,000	15.6	5,320,000	17.9	30,000	0.6
交通安全対策特別交付金	7,000	0.0	10,000	0.0	△3,000	△30.0
分 担 金 及 び 負 担 金	111,316	0.3	128,370	0.4	△17,054	△13.3
使 用 料 及 び 手 数 料	267,769	0.8	296,433	1.0	△28,664	△9.7
国 庫 支 出 金	5,943,067	17.3	4,217,721	14.2	1,725,346	40.9
県 支 出 金	2,908,339	8.5	2,772,009	9.3	136,330	4.9
財 産 収 入	62,416	0.2	53,945	0.2	8,471	15.7
寄 附 金	1,811,750	5.3	1,411,000	4.8	400,750	28.4
繰 入 金	585,260	1.7	632,460	2.1	△47,200	△7.5
繰 越 金	100,000	0.3	100,000	0.4	0	0.0
諸 収 入	799,303	2.3	661,962	2.2	137,341	20.7
市 債	3,152,200	9.2	1,572,800	5.3	1,579,400	100.4
合 計	34,297,000	100.0	29,730,000	100.0	4,567,000	15.4

(2) 歳入予算款別構成表(一般会計)

(単位：千円・%)



(3) 歳入の概要

自主財源は、市税、寄附金の大幅な増により、前年度当初予算と比較して12億5,564万円余、9.6%の増となり、自主財源が歳入に占める割合は41.7%となりました。

※自主財源：市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入で、市が自主的に徴収できる財源をいいます。

(単位：千円・%)

区分	令和7年度 (A)		令和6年度 (B)		比較 (A) - (B)	増減率
	当初予算額	全歳入 構成比	当初予算額	全歳入 構成比		
1 市 税	10,549,000	30.8	9,747,000	32.8	802,000	8.2
2 繰入金	585,260	1.7	632,460	2.1	△47,200	△7.5
3 諸収入	799,303	2.3	661,962	2.2	137,341	20.7
4 その他	2,353,251	6.9	1,989,748	6.7	363,503	18.3
自主財源計	14,286,814	41.7	13,031,170	43.8	1,255,644	9.6

(4) 市 税

前年度の定額減税が終わることや景気が緩やかに回復していることから、個人市民税を前年度当初予算比で16.6%の増加を見込むほか、法人市民税を前年度当初予算比で16.0%の増加で見込みました。

※定額減税の終了による影響額（増収額）は3億1,000万円の見込みで、個人市民税の伸びが大きくみえる原因となっています。

（単位：千円・％）

区分		令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
個人市民税	現年課税分	4,002,000	3,425,000	577,000	16.8
	滞納繰越分	39,000	41,900	△2,900	△6.9
	計	4,041,000	3,466,900	574,100	16.6
法人市民税	現年課税分	972,000	836,000	136,000	16.3
	滞納繰越分	1,900	3,600	△1,700	△47.2
	計	973,900	839,600	134,300	16.0
固定資産税	土地（現年課税分）	1,265,000	1,277,000	△12,000	△0.9
	家屋（現年課税分）	2,209,000	2,205,000	4,000	0.2
	償却資産（現年課税分）	668,000	579,000	89,000	15.4
	その他（現年課税分）	9,000	8,000	1,000	12.5
	現年課税分小計	4,151,000	4,069,000	82,000	2.0
	滞納繰越分	57,000	58,000	△1,000	△1.7
	計	4,208,000	4,127,000	81,000	2.0
軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税		1,326,100	1,313,500	12,600	1.0
合計		10,549,000	9,747,000	802,000	8.2

(5) 地方交付税

普通交付税と特別交付税を合わせて、前年度と比較して3千万円の増で見込みました。

（単位：千円・％）

区分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
普通交付税	4,500,000	4,470,000	30,000	0.7
特別交付税	850,000	850,000	—	—
合計	5,350,000	5,320,000	30,000	0.6

(6) 国庫支出金

国庫支出金は、児童手当負担金の増等により、前年度当初予算と比較して40.9%の増で計上しました。

（単位：千円・％）

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
5,943,067	4,217,721	1,725,346	40.9

【主な増減内訳】

・児童手当負担金	964,233千円→1,415,633千円（451,400千円）
・社会資本整備総合交付金	223,085千円→566,222千円（343,137千円）
・デジタル基盤改革支援事業費補助金	116,680千円→358,119千円（241,439千円）
・グループホーム等支援事業費負担金	82,000千円→75,000千円（△7,000千円）
・重層的支援体制整備事業交付金	82,939千円→68,648千円（△14,291千円）

(7) 県支出金

県支出金は、施設生活支援事業費負担金の増等により、前年度当初予算と比較して4.9%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
2,908,339	2,772,009	136,330	4.9

【主な増減内訳】

・施設生活支援事業費負担金	388,700千円→422,275千円(33,575千円)
・水田園芸産地育成促進事業費補助金	0千円→30,000千円(30,000千円)
・国勢調査委託金	300千円→26,432千円(26,132千円)
・出産・子育て応援交付金	12,804千円→0千円(△12,804千円)
・児童手当負担金	212,883千円→162,933千円(△49,950千円)

(8) 繰入金

繰入金は、財政調整基金繰入金の皆減により、前年度当初予算と比較して7.5%の減で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
585,260	632,460	△47,200	△7.5

【主な増減内訳】

・公共施設等整備基金繰入金	0千円→314,000千円(314,000千円)
・財政調整基金繰入金	373,000千円→0千円(△373,000千円)

(9) 市債

普通建設事業債は、公共施設の長寿命化工事の増や令和2年度発行の元気さばえっ子・ゆめみらい債の借換債分2億円も含み31億5,220万円を計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
3,152,200	1,572,800	1,579,400	100.4

・普通建設事業債	1,506,800千円→3,152,200千円(1,645,400千円)
・臨時財政対策債	66,000千円→0千円(△66,000千円)

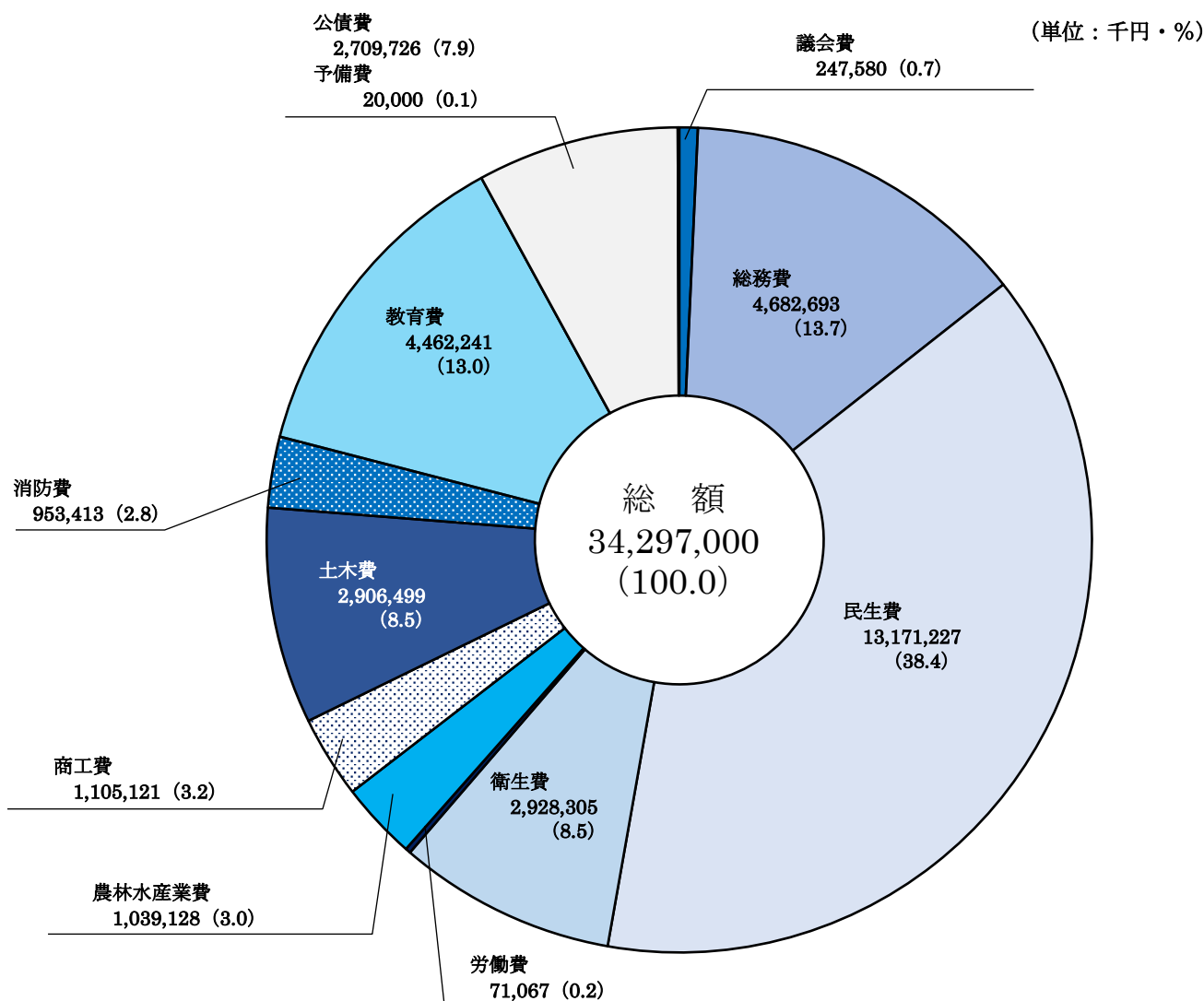
一般会計歳出(目的別)の状況

(1) 目的別内訳

(単位：千円・%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
議 会 費	247,580	0.7	253,140	0.8	△5,560	△2.2
総 務 費	4,682,693	13.7	3,592,152	12.1	1,090,541	30.4
民 生 費	13,171,227	38.4	11,838,906	39.8	1,332,321	11.3
衛 生 費	2,928,305	8.5	2,814,715	9.5	113,590	4.0
労 働 費	71,067	0.2	67,035	0.2	4,032	6.0
農 林 水 産 業 費	1,039,128	3.0	984,224	3.3	54,904	5.6
商 工 費	1,105,121	3.2	810,510	2.7	294,611	36.3
土 木 費	2,906,499	8.5	2,767,483	9.3	139,016	5.0
消 防 費	953,413	2.8	914,588	3.1	38,825	4.2
教 育 費	4,462,241	13.0	3,028,092	10.2	1,434,149	47.4
公 債 費	2,709,726	7.9	2,639,155	8.9	70,571	2.7
予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	34,297,000	100.0	29,730,000	100.0	4,567,000	15.4

(2) 歳出予算目的別構成表(一般会計)



(3) 目的別の概要

一般会計の歳出の内訳を目的別にみると、議会費を除きすべての費目で予算額が増加しました。

特に、中学校施設整備費（補助）の皆増や体育施設整備費（補助）の増等により教育費が、児童手当や保育所施設整備費の増等により民生費が、定額減税補足給付金給付事業費の皆増等により総務費がそれぞれ大幅に増加しました。

(4) 目的別の状況

- ① 議会費
 - ・ 議員報酬 161,656 千円 → 159,789 千円 (△ 1,867 千円)
- ② 総務費
 - ・ 定額減税補足給付金給付事業費 0 千円 → 220,687 千円 (220,687 千円)
 - ・ ふるさと納税推進事業費 700,000 千円 → 900,000 千円 (200,000 千円)
 - ・ 福井県丹南広域組合負担金 331,105 千円 → 506,370 千円 (175,265 千円)
 - ・ 退職手当費 157,260 千円 → 46,381 千円 (△110,879 千円)

③ 民生費			
・ 児童手当	1,390,000 千円→	1,741,500 千円 (	351,500 千円)
・ 保育所施設整備費	21,672 千円→	315,359 千円 (	293,687 千円)
・ 私立保育所運営事業費	1,905,331 千円→	2,108,331 千円 (	203,000 千円)
・ ケアハウス施設整備費	0 千円→	202,600 千円 (	202,600 千円)
・ 子育て応援物価高騰対策給付金事業費	246,000 千円→	0 千円 (△	246,000 千円)
④ 衛生費			
・ 予防接種費	240,970 千円→	327,778 千円 (	86,808 千円)
・ 公立丹南病院組合負担金	252,200 千円→	272,200 千円 (	20,000 千円)
・ ごみ収集委託料	242,109 千円→	259,406 千円 (	17,297 千円)
・ 妊婦のための支援給付事業費	66,718 千円→	53,234 千円 (△	13,484 千円)
・ 職員給与費	146,656 千円→	129,249 千円 (△	17,407 千円)
⑤ 労働費			
・ 労働者生活安定資金等預託金	22,408 千円→	24,693 千円 (	2,285 千円)
⑥ 農林水産業費			
・ 水田農業促進事業費	4,400 千円→	39,914 千円 (	35,514 千円)
・ 職員給与費	124,871 千円→	149,827 千円 (	24,956 千円)
・ 6次産業化応援事業費	2,191 千円→	8,935 千円 (	6,744 千円)
・ 農林業体験実習館等管理運営費	13,347 千円→	6,397 千円 (△	6,950 千円)
・ 土地改良事業費 (県補助)	94,000 千円→	85,500 千円 (△	8,500 千円)
⑦ 商工費			
・ 地域交流センター施設整備費	7,139 千円→	293,395 千円 (	286,256 千円)
・ 地方の元気再生事業費	5,500 千円→	65,500 千円 (	60,000 千円)
・ 地域産業振興事業費	146,554 千円→	38,376 千円 (△	107,181 千円)
⑧ 土木費			
・ 社会資本整備総合交付金事業費	285,600 千円→	410,110 千円 (	124,510 千円)
・ 公共下水道事業会計補助金	382,700 千円→	400,700 千円 (	18,000 千円)
・ 公園整備事業費 (単独)	88,762 千円→	71,584 千円 (△	17,178 千円)
・ 北陸新幹線対策事業費	61,347 千円→	0 千円 (△	61,347 千円)
⑨ 消防費			
・ 消防組合負担金	907,517 千円→	946,160 千円 (	38,643 千円)
⑩ 教育費			
・ 中学校施設整備費 (補助)	0 千円→	456,560 千円 (	456,560 千円)
・ 体育施設整備費 (補助)	178,500 千円→	578,100 千円 (	399,600 千円)
・ 公民館施設整備費	117,420 千円→	398,714 千円 (	281,294 千円)
・ 体育施設整備費 (単独)	58,380 千円→	166,400 千円 (	108,020 千円)
・ 学校給食費支援事業	0 千円→	41,800 千円 (	41,800 千円)
・ 中学校施設整備費 (単独)	55,392 千円→	29,920 千円 (△	25,472 千円)
⑪ 公債費			
・ 市債定時償還利子	88,292 千円→	153,486 千円 (	65,194 千円)
・ 市債定時償還元金	2,548,418 千円→	2,553,797 千円 (	5,379 千円)

一般会計歳出(性質別)の状況

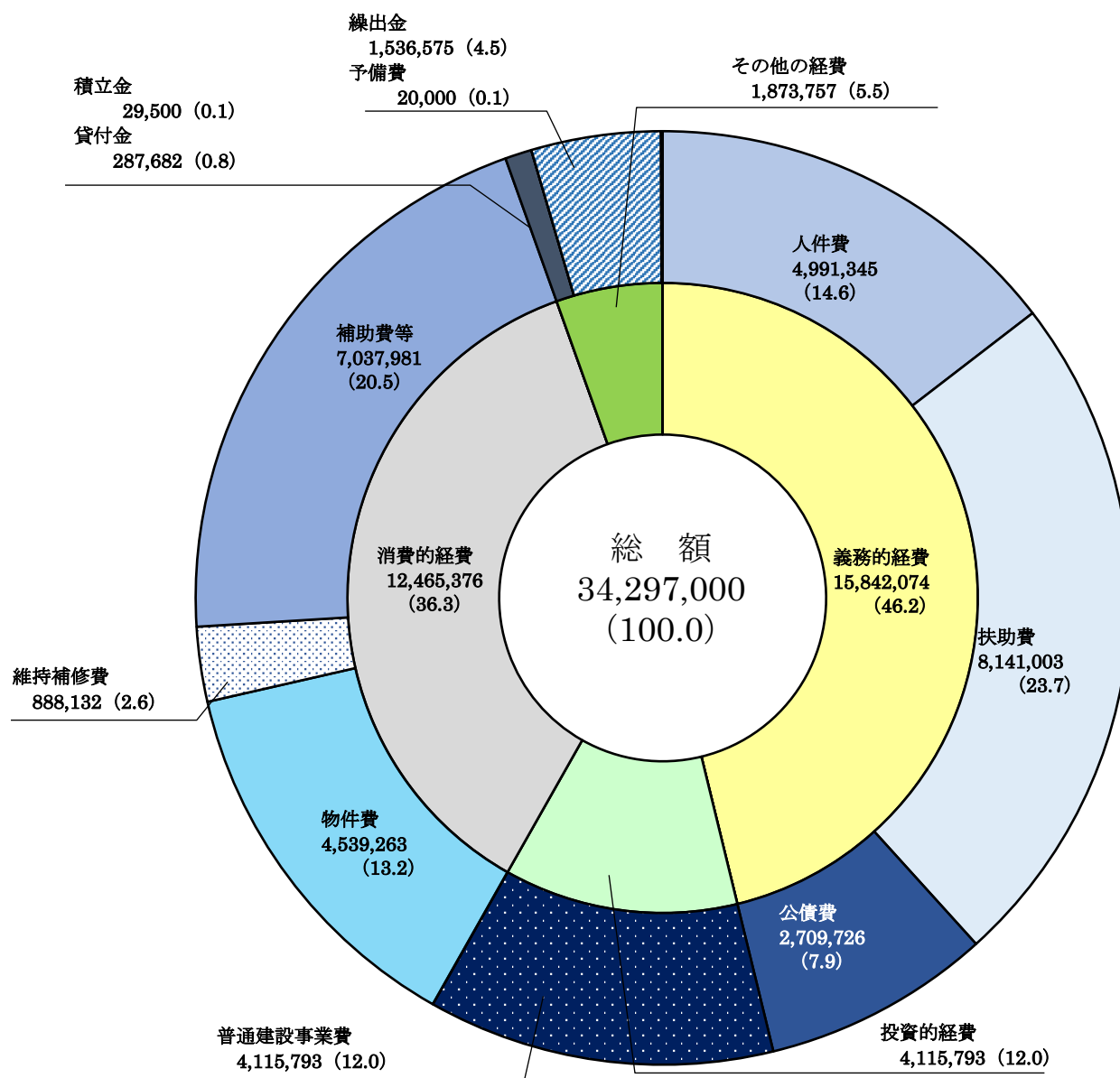
(1) 性質別内訳

(単位：千円・%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
人 件 費	4,991,345	14.6	4,682,892	15.8	308,453	6.6
物 件 費	4,539,263	13.2	4,100,144	13.8	439,119	10.7
維 持 補 修 費	888,132	2.6	794,013	2.6	94,119	11.9
扶 助 費	8,141,003	23.7	7,596,736	25.5	544,267	7.2
補 助 費 等	7,037,981	20.5	6,215,415	20.9	822,566	13.2
うち一部事務組合負担金	3,559,966	10.4	3,272,278	11.0	287,688	8.8
公 債 費	2,709,726	7.9	2,639,155	8.9	70,571	2.7
普 通 建 設 事 業 費	4,115,793	12.0	1,875,128	6.3	2,240,665	119.5
補 助 事 業	1,608,167	4.7	603,010	2.0	1,005,157	166.7
単 独 事 業	2,266,819	6.6	1,035,886	3.5	1,230,933	118.8
県 営 事 業 負 担 金	240,807	0.7	236,232	0.8	4,575	1.9
国直轄事業負担金	0	0	0	0.0	0	0
積 立 金	29,500	0.1	27,540	0.1	1,960	7.1
貸 付 金	287,682	0.8	258,100	0.9	29,582	11.5
繰 出 金	1,536,575	4.5	1,520,877	5.1	15,698	1.0
予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	34,297,000	100.0	29,730,000	100.0	4,567,000	15.4

(2) 歳出予算性質別構成表(一般会計)

(単位：千円・%)



(3) 性質別の概要

一般会計の歳出の内訳を性質別にみると、義務的経費では児童手当や私立保育所運営事業費など扶助費の増、正規職員および会計年度任用職員数の増加等による人件費の増により、前年度当初予算と比較して9億2,329万円余、6.2%の増となりました。

投資的経費は、鯖江中学校長寿命化改修工事の実施等により、前年度と比較して22億4,066万円余、119.5%の増となりました。

その他の経費は、ふるさと納税推進事業費等の増により、前年度と比較して14億304万円余、10.8%の増となりました。

(4) 性質別の状況

(単位：千円・%)

区 分	令和7年度 (A)		令和6年度 (B)		比 較 (A) - (B)	伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 人 件 費	4,991,345	14.6	4,682,892	15.8	308,453	6.6
2 扶 助 費	8,141,003	23.7	7,596,736	25.5	544,267	7.2
3 公 債 費	2,709,726	7.9	2,639,155	8.9	70,571	2.7
義務的経費計	15,842,074	46.2	14,918,783	50.2	923,291	6.2
投資的経費 (普通建設事業費等)	4,115,793	12.0	1,875,128	6.3	2,240,665	119.5
その他の経費 (物件費等)	14,339,133	41.8	12,936,089	43.5	1,403,044	10.8
合 計	34,297,000	100.0	29,730,000	100.0	4,567,000	15.4

① 人件費

【会計年度任用職員以外の職員等】 (正規職員、特別職、議員等) (単位：千円・%)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
人件費(一般会計)	3,120,978	3,064,433	56,545	1.8
人件費(全会計)	3,364,856	3,300,930	63,926	1.9
うち退職手当 (退職見込数)	38,273 (3人)	150,954 (8人)	△112,681 (△5人)	△74.6
退職手当を除いた人件費	3,326,583	3,149,976	176,607	5.6

【会計年度任用職員】

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
人件費(一般会計)	1,870,367	1,618,459	251,908	15.6
人件費(全会計)	1,903,993	1,647,838	256,155	15.5

〔職員数〕

区 分	正規職員 (特別職を含む)			会計年度任用職員		
	令和7年度	令和6年度	増減数	令和7年度	令和6年度	増減数
一般会計	405人	395人	10人	597人	574人	23人
特別会計	18人	19人	△1人	8人	8人	0人
企業会計	14人	14人	0人	1人	1人	0人
合 計	437人	428人	9人	606人	583人	23人

② 扶助費

児童手当や私立保育所運営事業費の増等により、対前年度比5億4,426万円余、7.2%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
8,141,003	7,596,736	544,267	7.2

③ 公債費

市債定時償還利子の増等により、対前年度比7,057万円余、2.7%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
2,709,726	2,639,155	70,571	2.7

- ・市債定時償還元金 2,548,418千円 → 2,553,797千円 (5,379千円)
- ・市債定時償還利子 88,292千円 → 153,486千円 (65,194千円)

④ 普通建設事業費

鯖江中学校長寿命化改修、市民プール改修の実施等により、対前年度比22億4,066万円余、119.5%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
4,115,793	1,875,128	2,240,665	119.5

[主な増減要因]

【補助事業】

(単位：千円)

事業名	令和7年度	令和6年度	増減額
中学校施設整備費(補助)	456,560	0	456,560
体育施設整備費(補助)	578,100	178,500	399,600
社会資本整備総合交付金事業費	410,110	285,600	124,510

【単独事業】

(単位：千円)

事業名	令和7年度	令和6年度	増減額
保育所施設整備費	315,359	21,672	293,687
地域交流センター施設整備費	293,395	7,139	286,256
公民館施設整備費	398,714	117,420	281,294
ケアハウス施設整備費	202,600	0	202,600
体育施設整備費(単独)	166,400	58,380	108,020
複合交流施設整備事業費	86,910	0	86,910
北陸新幹線対策事業費	0	60,500	△60,500

⑤ 物件費

基幹系システム整備事業費、ふるさと納税推進事業費等の増により、対前年度比4億3,911万円余、10.7%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
4,539,263	4,100,144	439,119	10.7

⑥ 維持補修費

庁舎施設等維持補修費や小学校施設維持補修費の増等により、対前年度比9,411万円余、11.9%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
888,132	794,013	94,119	11.9

⑦ 補助費等

定額減税補足給付金給付事業費、ふるさと納税推進事業費の増等により、対前年度比8億2,256万円余、13.2%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
7,037,981	6,215,415	822,566	13.2

〔主な負担金〕

(単位：千円)

事業名	令和7年度	令和6年度	増減額
消防組合負担金	946,160	907,517	38,643
広域衛生施設組合負担金	1,001,209	986,758	14,451
公立丹南病院組合負担金	272,200	252,200	20,000
福井県丹南広域組合負担金	541,156	363,591	177,565

⑧ 繰出金

介護保険事業特別会計介護給付費繰出金への繰出金の増加等により、対前年度比1,569万円余、1.0%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
1,536,575	1,520,877	15,698	1.0

〔主な繰出金〕

(単位：千円)

会計名	令和7年度	令和6年度	増減額
国民健康保険事業特別会計への繰出金	408,713	429,023	△20,310
後期高齢者医療特別会計への繰出金	193,709	189,219	4,490
介護保険事業特別会計への繰出金	932,460	900,940	31,520

⑨ 積立金

財政調整基金積立金の増等により、対前年度比196万円、7.1%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
29,500	27,540	1,960	7.1

- ・財政調整基金積立金 12,000千円 → 15,000千円 (3,000千円)
- ・森林環境譲与税基金積立金 1,240千円 → 0円 (△ 1,240千円)

⑩ 貸付金

中小企業資金等預託金の増加等により、対前年度比2,958万円余、11.5%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
287,682	258,100	29,582	11.5

(単位：千円)

基金名		令和5年度末 現在高	令和6年度中移動		令和6年度末 見込額	令和7年度中移動		令和7年度末 見込額
			積立額	取崩額		積立額	取崩額	
一般会計	財政調整基金	3,623,000	166,500	473,000	3,316,500	15,000		3,331,500
	減債基金	800,000	500	200,000	600,500	100	200,000	400,600
	公共施設等 整備基金	1,000,200	520,650		1,520,850	200	314,000	1,207,050
	温泉施設 整備基金	178,000		43,900	134,100			134,100
	企業版ふるさと 納税基金	8,700	400	8,600	500	10,000	400	10,100
	市民協働まち づくり基金	14,773		4,000	10,773		6,050	4,723
	安全・安心 防災基金	10,000	2,500		12,500	2,500		15,000
	福祉基金	312,810	1,500		314,310	1,500		315,810
	育てやすいまち づくり基金	200,000	150		200,150			200,150
	森林環境 譲与税基金	34,320	1,240		35,560			35,560
	ふるさと水と土 保全対策基金	11,340	50		11,390	50		11,440
	公園整備等基金	326,950	200		327,150	50		327,200
	教育振興基金	314,900	200	3,000	312,100	100		312,200
計		6,834,993	693,890	732,500	6,796,383	29,500	520,450	6,305,433
特別会計	国民健康 保険基金	395,150	10	40,000	355,160	10	10,000	345,170
	介護保険基金	615,050	100	140,000	475,150	100	184,000	291,250
計		1,010,200	110	180,000	830,310	110	194,000	636,420
合計		7,845,193	694,000	912,500	7,626,693	29,610	714,450	6,941,853

(単位：千円)

区 分	令和5年度末 現 在 高	令和6年度末 現在高見込額	令和7年度中増減見込額 (当初予算ベース)		令和7年度末 現在高見込額
			借 入 見込額	元金償還 見込額	
一般会計	22,630,724	23,172,407	3,152,200	2,553,797	23,770,810
うち普通債等	12,649,655	14,072,992	3,152,200	1,640,883	15,584,309
うち臨財債	9,981,069	9,099,415	0	912,914	8,186,501
企業会計	20,070,243	19,968,598	1,166,600	1,876,100	19,259,098
水道事業	3,134,635	3,073,837	397,500	209,400	3,261,937
公共下水道	15,520,892	15,604,611	740,600	1,498,700	14,846,511
農業集落	1,414,716	1,290,150	28,500	168,000	1,150,650
合 計	42,700,967	43,141,005	4,318,800	4,429,897	43,030,747